

Canon



**Color
imageRUNNER**
iRC3580/C3580F
iRC3080/C3080F



理想のビジネスを、お客様とともに。

刻々と変化する市場で成功を収めるためには、
顧客価値の向上や、競争優位の確立が不可欠です。

理想的なビジネスを追求するうえで、
経営から現場にいたる企業全体に表面化する多様な課題に対し、
解決策を提供できるソリューションパートナーとして、
ともに歩んでいきたいと考えます。



※写真はiR C3580Fiに、オプションの「インナー2ウェイトレイ・D1」、「2段カセットベディスタイル・Y3」を装着したものです。

多彩なネットワークに対応し、情報の有効活用を柔軟にサポートする「iR C3580/C3080」。

操作性・拡張性に優れた先進機能を、コンパクトなボディに結集した「iR C3580/C3080」。オフィスそれぞれのネットワーク環境をフルに活用した、
効率的なデータハンドリングを実現。ビジネスの最前線で、情報とドキュメントの入出力から共有・配信までをスマートにサポートします。

さまざまなオフィス環境に応える高効率パフォーマンス。

Color imageRUNNER iR C3580/C3580F

■ 連続複写速度

COLOR ▶ 30 ppm **BLACK & WHITE ▶ 35 ppm**

■ ファーストコピータイム カラー8.9秒、モノクロ5.9秒

■ ウォームアップタイム iR C3580:30秒以下 iR C3580F:38秒以下

※写真はiR C3580Fiに、オプションの「インナー2ウェイトレイ・D1」、「2段カセットベディスタイル・Y3」を装着したものです。

	COPY	BOX	PRINT	SCAN	SEND	FAX	MEAP	DADF	自動両面	Network	USB2.0
iR C3580	●	●	Option	Option	Option	Option	●	Option	●	●	●
iR C3580F	●	●	●	●	Option	●	●	●	●	●	●

オフィスの作業効率を高める機能性と使いやすさを両立。

Color imageRUNNER iR C3080/C3080F

■ 連続複写速度

COLOR ▶ 28 ppm **BLACK & WHITE ▶ 30 ppm**

■ ファーストコピータイム カラー8.9秒、モノクロ5.9秒

■ ウォームアップタイム iR C3080:30秒以下 iR C3080F:38秒以下

※写真はiR C3080Fiに、オプションの「フィニッシャー・Z1」、「2段カセットベディスタイル・Y3」を装着したものです。

	COPY	BOX	PRINT	SCAN	SEND	FAX	MEAP	DADF	自動両面	Network	USB2.0
iR C3080	●	●	Option	Option	Option	Option	●	Option	●	●	●
iR C3080F	●	●	●	●	Option	●	●	●	●	●	●

* A4ヨコ、原稿台ガラスにセット、最上段カセット給紙で等倍コピーした場合。モノクロは白黒モード時。

経営ビジョンを実現する価値の連鎖を起こします。

多様化する経営課題に、 複合的なアプローチで解決策を提供します。

理想的な経営を実現するために、経営者にはCSR*の推進、コンプライアンスの徹底、コーポレートガバナンスの確立など、明確な経営ビジョンの策定が求められています。

そのビジョン実現に向けて、人材・物資・コスト・情報・時間という「ビジネス資源」の的確なコントロールに加え、ビジネス現場をとりまく多様な課題をクリアする必要があります。

「ナレッジマネジメント」、「ドキュメントマネジメント」、「TCO削減」、「セキュリティ」、「ネットワークング」、「運用管理」、「適正配置」、「ユーザビリティ」などの課題に対し、複合的なアプローチから解決策を提供できるソリューションが必要と、キャノンは考えます。

* Corporate Social Responsibility : 企業の社会的責任

課題解決のためのコア・プラットフォーム 「Color imageRUNNER」

情報の「入力」・「出力」・「管理」・「保管」・「生成」・「配信」という6つの機能を一台に集約・統合した

Color imageRUNNER。優れた機能がシームレスに連携するとともに、MEAP・WEBという

インターフェースを実装し、多彩なシステム・ソフトウェア・インターネットサービスとの

柔軟なコラボレーションを実現。ビジネス現場の多様な課題を解決する

ソリューション・コア・プラットフォームとして、お客様のビジネスをバックアップします。



課題解決にむけて、新しいアイデアや発想を可能にするJavaプラットフォームを提供します。

WEB

インターネットやネットワーク上の情報をダイレクトに活用できるウェブブラウザを搭載しています。



省エネルギー基準をクリアし「ENERGY STAR」に対応

エネルギー消費を効率的に抑える機能を備えた製品の開発・普及を目的としたプログラムである、国際エネルギースタープログラムの基準に適合しています。



地球にやさしい性能を追求し「エコマーク」認定を取得

財団法人日本環境協会により、待機時・使用時のエネルギーが少ない、部品を再使用・再資源化でき、廃棄物が少ない等、環境保全に役立つと認められた製品に与えられる「エコマーク」の認定を取得しています。



環境への負荷低減に貢献し「グリーン購入法」に適合

国等による環境物品等の調達等の推進等に関する法律「グリーン購入法」。iR C3580/C3080は、低消費電力や紙資源節約、古紙（再生紙）対応などにより、「グリーン購入法」の定める基準に適合しています。



6種の特定化学物質の使用を禁じる「RoHS」指令に対応

環境や人体に及ぼす危険を最小化するために、電気・電子機器の生産から処分にいたる全段階で、鉛、水銀、カドミウム、6価クロム、PBB、PBDEという6種の特定化学物質の使用を禁じるRoHS指令に対応。世界中のすべての方に安心してお使いいただける製品を提供することも、キャノンの大きなテーマです。

キャノンの環境への取り組みに関する詳細は、こちらをご覧ください。 canon.jp/ecology

CONTENTS

3-4

BUSINESS PROBLEM
&
BUSINESS SOLUTION

8つの課題に応える
ソリューション

5-6

COPY

幅広いニーズに応える
多機能コピー

BOX

データの一時保管・共有を
サポート

7-8

PRINT

さまざまな環境に
スマートにフィット

9-12

SCAN & SEND

ネットワークと連携した
ドキュメント配信

WEB

インターネットとの連携で
情報活用を推進

13-14

FAX

ネットワークを活かした
先進のFAX機能

15-16

ACCESS MANAGEMENT

柔軟な権限設定が可能

DEVICE MANAGEMENT

情報保護を推進する充実機能

OPERATION SUPPORT

管理負荷を軽減する
運用サポート

17-18

MEAP

カスタマイズによる
柔軟なワークフローを実現

19-20

ENGINE

コンパクト化とスピードを両立

CONTROLLER

快適なデータハンドリングを実現

SCANNER & DADF

スムーズな情報の入出力をサポート

IMAGE CONTROL

鮮明なカラー再現力を提供

21-22

USABILITY

ユーザ視点で追求された操作性

PAPER HANDLING

多彩なニーズに応える
給排紙オプション

ビジネス最前線の多彩なニ

KNOWLEDGE MANAGEMENT

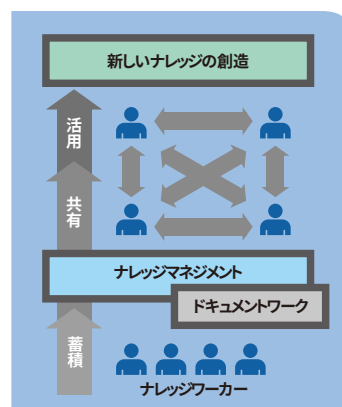


【ナレッジマネジメント】

ナレッジを、パートナーと効果的に共有・活用できないか。

ナレッジの効果的なマネジメントは、日常業務にフィットしたシステムで、個人の知識がベースとなるドキュメントワークと連動して行われることが理想的です。Color imageRUNNERは、情報を利便性や汎用性、検索性に優れたデータフォーマットに変換し、ナレッジをパートナーと共有・活用できる空間を提供。グループや部署、組織の枠を超え、共通のナレッジに基づいたコミュニケーションを可能にし、新たな価値の創造をサポートする情報ポータルとして機能します。

共通のナレッジをベースに、新たな価値を創造できる環境へ。



DOCUMENT MANAGEMENT

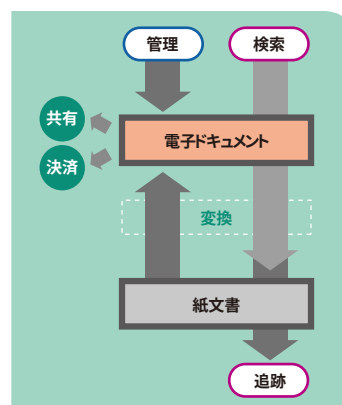


【ドキュメントマネジメント】

多彩なドキュメントを、すばやく安全に管理できないか。

効率のよいドキュメント管理のためには、検索しやすいフォーマットで電子化し、スムーズに活用できる環境の構築が必要です。Color imageRUNNERは、紙文書をスキャンする際に文字情報を抽出し、検索性や管理効率を高めるとともに、ソフトウェアやインターネットサービスなどの文書管理システムとの連携により、紙文書と電子文書のスマートな相互活用を実現。誰が、いつ、どの文書に、どこからアクセスし、出力したか、という情報の追跡管理システムも構築できます。

情報漏えいなどのリスクを軽減し、安心かつシームレスな情報活用へ。



TOTAL COST OF OWNERSHIP

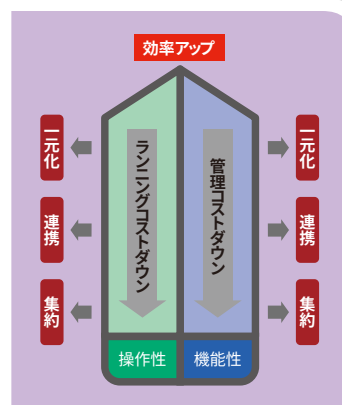


【TCO削減】

ビジネスの質を損なうことなく、トータルコストを抑えられないか。

トータルコストの削減には、イニシャルコストはもとより、ランニングコストを抑えるために現場を的確に把握し、管理効率をできる限り高める運用が必要です。Color imageRUNNERは、情報機器を統合することで作業効率を向上させるとともに、機器管理の一元化・ワークフローの簡略化を実現。また、操作性・機能性の向上により、作業の停滞など「見えないコスト」を軽減する環境までも提供。ビジネスの効率化とともに、さまざまな視点からTCO削減を支援します。

作業・管理効率をともに高める、多角的なアプローチで適正コストへ。



SECURITY

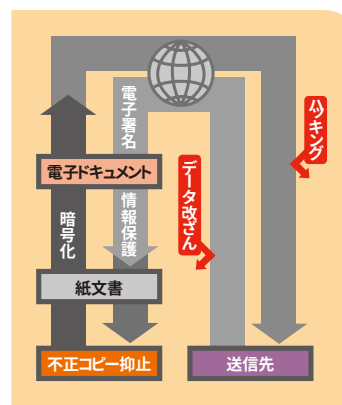


【セキュリティ】

情報の安全を守りながら、その活用度を高められないか。

情報の漏えい、改ざんなどの不正を抑止するためには、情報機器のみならず、文書の生成から管理、通信方法まで、トータルな視点からのセキュリティ対策が必要です。Color imageRUNNERは、暗号化などの技術により、機密性の高いドキュメントのネットワーク配信や共有をセキュアに実現。リスクが高い紙文書については、入出力時の管理に着目し、文書の取り違えや放置などを未然に防ぐ出力環境を構築できるほか、情報の出力や複写を監視することも可能です。

文書の活用プロセスまでを見据えた、総合的なセキュリティへ。



ーズに 応える「8つの視点」

NETWORKING

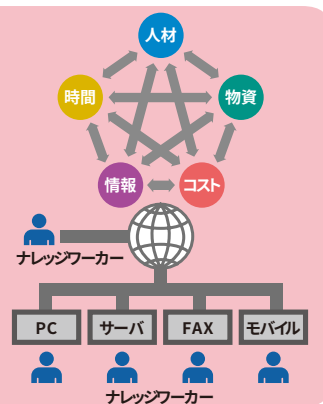


【ネットワーキング】

加速するビジネスに適応するために、ネットワークを有効活用できないか。

加速するビジネス環境の変化に対応するには、情報の流通基盤となるネットワークを余すところなく活用することが不可欠です。Color imageRUNNERは、ネットワークとの緊密な連携により、グループ間・部門間などの枠にとらわれないコミュニケーションを実現。インフラの違い、時間や場所といった物理的な制約を越え情報を共有できる基盤を提供します。さらに、ネットワークの先で別のナレッジワーカーとスムーズに連携が図れる環境を構築することも可能です。

❖ インフラも、時間や場所も問わない、先進のコミュニケーションへ。



OPERATION MANAGEMENT

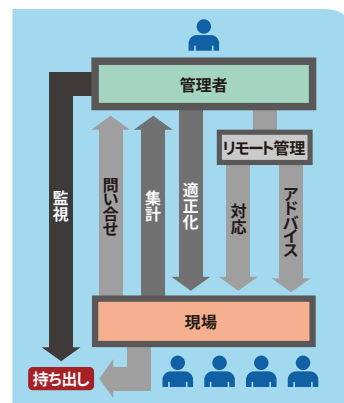


【運用管理】

情報システムをフルに活用しながら、管理の負荷を減らせないか。

システム運用の負荷を軽減するには、管理者にとって負担の大きい「監視」や「設定」などを中心に、業務を効率化する必要があります。Color imageRUNNERは、情報機器の統合により管理を一元化し、リモート操作での「監視」や「設定」を実現。また、機器管理からユーザ・コスト・セキュリティ管理まで、運用管理を総合的に効率化するシステムや、情報の安全管理に配慮した仕組みを提供することも可能。優れた運用管理をベースに、情報システムをフル活用したビジネスを支援します。

❖ さまざまな管理を一元化し、安定した運用環境の実現へ。



PROPER ARRANGEMENT

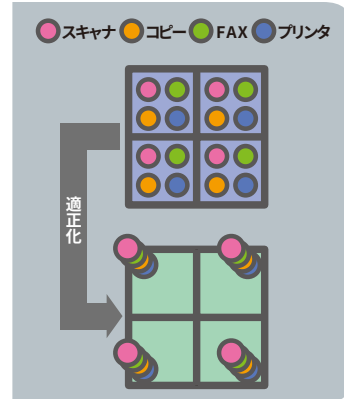


【適正配置】

オフィスに合わせて、情報機器の能力をもっと引き出せないか。

情報機器の活用度を高めるには、その稼働状況や利用状況に基づいて、業務・用途・人員に応じた配置を行うことが大切です。Color imageRUNNERは、ジョブやアクセスの集計をもとに稼働状況や利用状況を速やかに分析することが可能。これにより、要求に応じたパフォーマンスを発揮できる適正な配置をサポートします。また、情報機器の統合により、それぞれに発生していた管理コストやメンテナンスのタイムロスも軽減。コストと時間を抑えながら、オフィスにおける人とIT資産の連携を支援します。

❖ 集計・分析に基づき、ワークスタイルにフィットした機器配置へ。



USABILITY

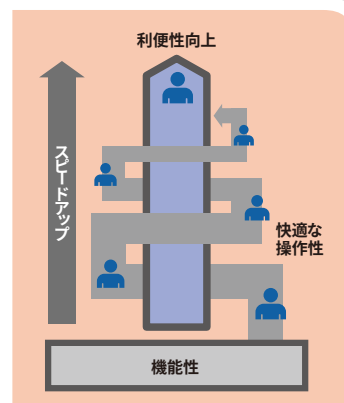


【ユーザビリティ】

多くのユーザが、必要に応じて簡単に使いこなせるか。

多くの人が活用できる情報機器であるためには、使う人の視点に立った操作性や機能性も欠かすことのできない重要な性能です。Color imageRUNNERは、「Human Centered Design-人間中心のデザイン」というコンセプトに基づき、直感的に操作できるように設計されています。日常の業務に合わせたカスタマイズで、作業のさらなる効率化も可能。また、“人間中心”の思想は機能性にも活かされ、うっかりミスや思い違いなどによるリスクも減らせるよう配慮されています。

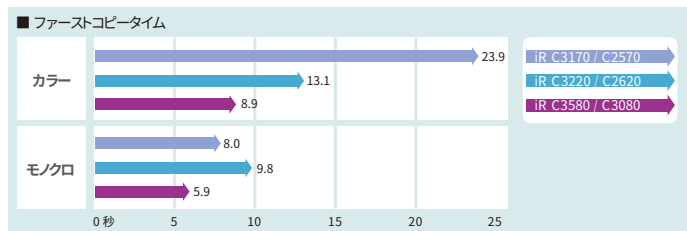
❖ 直感的な快適操作をカタチにし、円滑なワークフローへ。



幅広いニーズに応える、スムーズで快適なコピーワーク

カラーもモノクロも、ビジネスニーズに応える快速性能

iR C3580はカラー30枚/分、モノクロ35枚/分（ともにA4ヨコ）の連続コピースピード*1と、9600dpi相当×6000dpiの高解像度を両立させました。コンパクトなボディで、カラー・モノクロいずれのニーズにもすばやく美しく対応します。また、カラーオンデマンド定着方式の採用で、ウォームアップタイム30秒*2を実現。カラー8.9秒、モノクロ5.9秒（ともにA4ヨコ）のファーストコピータイム*3と併せ、欲しい一枚をスピーディーに出力可能。急ぎのコピーニーズにも応えます。さらにスマートなドキュメント作成を推進し、用紙コストも削減できる「両面コピー」機能も標準装備しました。



簡単な操作で訴求力をアップする、多彩な「カラー選択」

「フルカラー」「白黒」から、カラー/モノクロを自動判別する「自動カラー選択」、イエロー・マゼンタ・シアン・レッド・グリーン・ブルーの6色から任意の1色を選択する「単色カラー」、黒に6色から任意の1色を追加する「2色カラー」まで、5種類の「カラー選択」が設定可能。簡単な操作でアピール度をアップさせます。また、「文字/写真/地図」、「印刷写真」、「印画紙写真」、「文字」の4種の画質選択や「濃度調整」で、ニーズに適したクオリティを提供します。



コピーワークの効率をさらに高める「メモリコピー」

最大6,000ページの実データを一時的に本体に記憶させて処理する「メモリコピー」で、多彩な機能との連携が可能です。最大10件の「予約コピー」、大量コピーの前に一部出力して設定を確認できる「試しコピー」、動作中のコピーを一時中断させ急ぎのコピーを優先できる「割り込みコピー」にも対応。また、原稿とコピー用紙の向きが異なる際に自動で画像を回転させる「オートタテヨコ回転」*4などの出力設定も行えます。

コピー設定に応じて2種類の操作画面を使い分け

コピー操作画面を2種類から選択可能です。「シンプル」画面では基本的な設定情報のみを大きく表示して簡単にコピー。「クイック」画面では各種設定ボタンを同一画面上に配列し、少ない画面切替で目的に応じた設定が行えるよう配慮。さらに、頻繁に使用する設定は「お好みキー」に最大10個*5まで登録すれば、手間のかかる設定・操作のショートカットを実現します。



■「クイック」画面

資料作成の仕上げまでを、スピーディーに実現

コピーを部数ごとにまとめて出力する「自動ソート」機能をはじめ、用途に合った「仕上げ」機能により、仕分けやステイプルなど手作業で行っていた業務をサポートします。

ソート	グループ
コピーを部単位で出力。大量の資料を作成する際でも、コピー後に仕分けの必要がありません。	原稿別に指定枚数を出力。単ページの資料を、まとめてコピーする際に便利です。

ステイプルソート*6

コピーを部単位で出力。さらに、フィニッシャーに合わせて、コーナーとじ、2か所とじ、中とじといったステイプルが可能です。



定型からズームまで、縮小/拡大コピーも簡単

「自動変倍」や「定型変倍」はもちろん、「ズーム」など合計7種類の「変倍」機能を搭載。目的に合わせて縮小/拡大コピーが簡単に行えます。

第三者による不正コピーを抑止する「地紋印字」

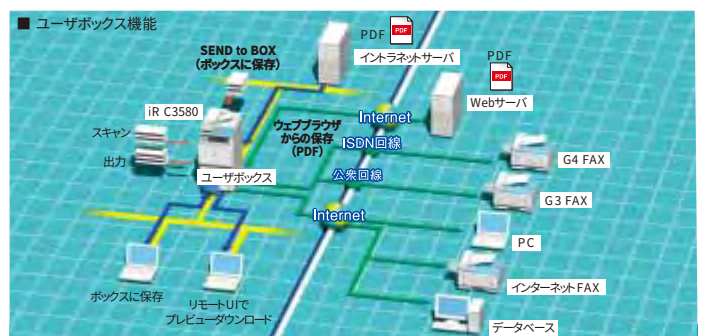
原稿の下地に地紋をつけてコピーする「地紋印字」*7。地紋のついたコピーを再コピーすると地紋が浮き上がり、二次的なコピーであることを知らせます。印字できる情報は、スタンプ/日付/部数/シリアル番号などのほか、個人認証利用時にはユーザ名も印字可能。また、管理者設定により「地紋印字」の強制実行も行え、紙文書による情報流出を抑止します。



データの一時保管・共有化で、情報の効果的な活用を実現

ドキュメントの有効活用を手軽に実現する「ボックス」機能

ボックス機能は、本体のハードディスクにスキャンデータやプリントデータ、受信ファクスデータなどを一時保管することで、ドキュメントのハンドリングを大きく向上させる機能です。「ユーザボックス」は、スキャンデータを一時保管して後で呼び出してプリント/送信*11することができます。また、プリンタドライバからの操作でパソコンからの印刷データの保存や、ウェブブラウザ機能との連携によってインターネット/イントラネット上のPDFファイルをダウンロードして「ユーザボックス」に保管することもできます。「ユーザボックス」のほかにも、ファクスのメモリ受信文書や送信エラー文書を保管し、プリント/送信*11が行える「システムボックス」、転送条件にしたがってファクス受信文書を保管し、必要に応じてプリントが可能な「ファクスボックス」*11、全3種類のボックスを搭載しています。



より多彩なドキュメント作成を「応用モード」がサポート

設定の異なる原稿束を一度にまとめてコピー

1束目はカラー片面コピー、2束目は片面原稿をカラー両面コピー、3束目は片面原稿をモノクロで4in1コピーというように設定の異なる複数の原稿束も、「ジョブ結合」機能でひとつにまとめて出力できます。また、厚紙や色紙などの用紙にコピーして指定ページに挿入する「表紙/合紙/章紙」機能などとの連携や、ページ番号の印字、ステイブル*6なども可能です。

■ ジョブ結合



日付やページなどを付加情報として印字*8

文字色や文字サイズ、すかし印字などを選択し、コピーに文字や日付を印字できる「スタンプ/日付印字」を搭載。また、「ページ印字/部数印字」により、コピーにページ番号や部数ごとのシリアル番号などの情報を付加することもできます。

冊子のような仕上がりを可能にする製本モード

原稿を自動的に面付けして両面コピーを行う「製本」モードを搭載。サドルフィニッシャー

装着時は二つ折りにして冊子のように仕上げることもできます。さらに、原稿の枚数が多い場合には複数の冊子に分割して製本することも可能。また、用紙の厚みにより生じる画像のズレを補正する機能も備えています。 ■ 製本出力

■ 製本モード



影の削除や画像の移動を手軽な操作で実現

パンチ穴や書籍のとじ部分など、コピー時に生じやすい不要な影を削除する「枠消し」機能を搭載。また、「移動」や「とじしろ」を選択すれば、左右上下やコーナーなどに画像を移動させてコピーし、用紙に余白を設けたり、位置を調整することができます。

コピーの終了を電子メールでお知らせ

コピーが終わると電子メールが届く「ジョブ終了通知」*9機能を搭載。大量のコピーをする際もその場で待つことなく別の作業を進めることができ、時間を有効に活用できます。

■ ジョブ終了通知



サイズや形状の異なる原稿を効率よくコピー

サイズの異なる原稿も「原稿サイズ混載」を選択し、まとめてDADFにセットしてコピーが行えます。「連続読込」機能を使えば、紙文書や冊子など形状の異なる原稿のコピーもスムーズ。また、「読込画像確認」を選択すれば、原稿を読み込むたびに画像を出力して確認できます。

画像に多様な効果を与えるイメージクリエイト

画像の色相や濃度を反転する「ネガポジ反転」や、画像の左右を反転させる「鏡像」、一枚の用紙に画像を繰り返しコピーする「イメージリポート」を搭載。また、プレビューを見ながらタッチペンでトリミングやマスキングを行う「エリア指定」も可能です。

そのほかにも、便利な機能を満載

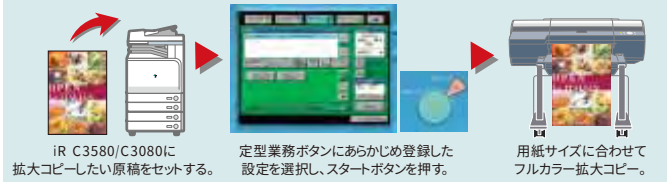
- 書籍などの見開きを1ページずつコピーできる「ページ連写」
- ニュアンスや色相など繊細な画像調整も可能
- コピーと同時にユーザボックスに一時保管、同じ設定で簡単コピー*10
- 連続コピーしたOHPフィルムの間に用紙を挟みこむ「OHP中差し」
- 一枚の用紙に複数枚の原稿をコピーする「縮小レイアウト」
- ジョブの進捗状況を知らせる「コピー時間表示」
- 画像とフォームデータを合成できる「イメージ合成」*8
- 3つ前までのコピー設定を呼び出せる「コール」機能
- よく使用するコピー設定を最大9件登録できる「モードメモリ」

■ imagePROGRAF連携拡大コピー

<Color imageRUNNER>

IR C3580/C3080のUniversal Send機能を活用

<imagePROGRAF>



※対応機種、動作環境、およびimagePROGRAFシリーズについての詳細は、imagePROGRAFカタログまたはcanon.jp/imageprografをご確認ください。

キヤノンの大判プリンタと連携し、POPやポスターを作成

Send機能を拡張すれば、IR C3580/C3080にセットしたB4やA3サイズの前稿を、キヤノンの大判プリンタimagePROGRAFでA1やB0サイズに拡大コピー可能。フォト&アート/POP&ポスター/サイン&ディスプレイなど、さまざまなシーンへの活用可能性が広がります。しかも、imagePROGRAFに標準添付されたプリンタドライバの機能で行えるので、特別なソフトウェアも必要ありません。imagePROGRAFシリーズは、A2~60インチの対応用紙サイズ、5色/8色/12色のインク色数など豊富なラインアップからお選びいただけます。

※対応機種、動作環境、およびimagePROGRAFシリーズについての詳細は、imagePROGRAFカタログまたはcanon.jp/imageprografをご確認ください。

「ユーザボックス」で文書編集や情報配信を効率化



■ ボックス画面



■ プレビュー表示

最大100個まで、トータル1,500文書/6,000ページの一時保管ができるユーザボックス。各ボックスには、名称・暗証番号・保存期間も設定できます。文書を保管する際はコピー機能と同等の読取機能が利用でき、保管した文書はプリント設定を変更・保存したり、他のユーザボックスに移動/複製することも可能。また、他文書との結合、指定ページ挿入、不要ページ削除といった編集を、本体パネル上で1ページずつプレビューしながら行えます。さらに、ウェブブラウザとの連携でインターネット上のPDFを本体内に保管でき、送信機能*9との連携により本体で生成した各種PDFなどのデータ送信も実現します。

文書の保管先を知らせる「URL送信」*9

あらかじめボックスの設定項目に任意のメールアドレスを登録することで、ボックスへ文書を登録するたびに、保管先のURLを知らせる電子メールを自動送信します。スムーズな文書検索を可能にし、情報活用をサポートします。

「リモートUI」でパソコンからボックスに快適アクセス

ボックス内の保管文書は、「リモートUI」を使用してパソコン上にプレビューを表示可能。文書の内容を確認し、デスク上から必要な情報に素早くアクセスすることができます。さらに、ボックス内文書の複製、プリント指示、データのバックアップやリストア*12も行えます。



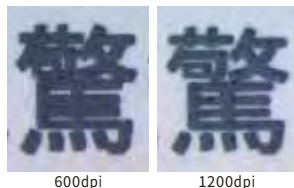
■ リモートUI



多彩なネットワーク環境で、高効率プリントワーク

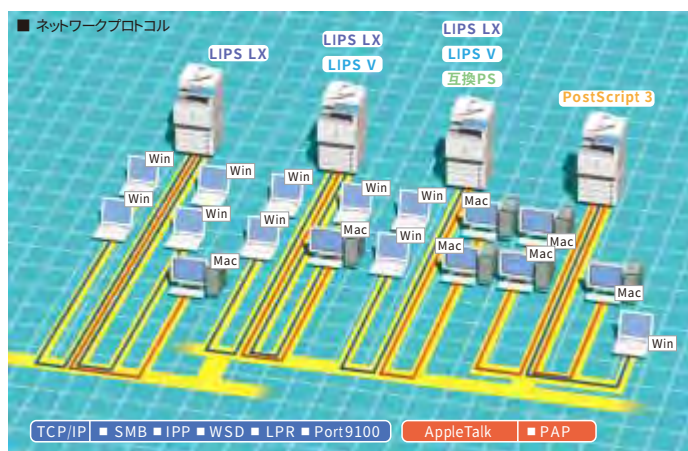
美しく読みやすい文字を再現する「ERS」

1200dpi×1200dpi^{*1}の高解像度フルカラーデータの画像処理を可能にする「ERS」(Effective Resolution System)を搭載し、線の太さや間隔を均一に美しく再現。600dpiでの出力と比較して小さな文字のプロポーショナルを美しく保ち、読みやすいドキュメントの出力が可能です。



さまざまなオフィス環境にフィットする「マルチPDL」対応

多彩なページ記述言語(PDL)と複数のネットワークプロトコルの共存を実現。Windows[®]やMacOSなど異なるOSを使用するオフィスでも、既存のネットワーク環境にスムーズに導入できます。ページ記述言語は、キヤノン独自の「LIPS LX」、 「LIPS V」をはじめ、「互換PS」、「Adobe[®]PostScript[®]3[™]」などから幅広く選択可能。オフィスの資産を活かしながら、快適なプリンティング環境を提供します。



■ マルチPDL

ダイレクトプリント ^{*6}	LIPS LX	一般オフィス向けに最適なプリント環境を提供 ^{*2} 対応OS: [Windows [®] 2000/XP/Sever 2003/Vista/Mac OS X]
・PDF	LIPS LX LIPS V	Windows [®] / Mac 共存オフィス向けLIPSソフト資産を継承 ^{*3} 対応OS: [Windows [®] 98/Me/2000/XP/Sever 2003/Vista/Mac OS 9.1/X]
・TIFF	LIPS LX LIPS V 互換PS	Windows [®] / Mac 活用オフィス向け同一ネットワークに異なるOSの共存環境を実現 ^{*4} 対応OS: [Windows [®] 98/Me/2000/XP/Sever 2003/Vista/Mac OS 9.1/X]
・JPEG	LIPS V 拡張/PS拡張	
	PostScript 3	DTP/PODユース向けMac環境に適したプリント環境を提供 ^{*5}
	PSプリントサーバ	

デバイス情報を探索・取得できる新プロトコル「WSD」に対応

「Windows Vista[™]」に装備された、Webサービスを利用できる新しいネットワークプロトコル・WSD (Web Services on Devices) に対応^{*6}。WSDをサポートするネットワーク上の



デバイスの探索や、探索により検知されたデバイスドライバのインストールなどが行えます。



■ WSD (Web Services on Devices)

XPを受け継ぐ使いやすいOS「Windows Vista[™]」に対応

「Windows Vista[™]」にLIPS IV、互換PS、LIPS LXに対応。Windows Vista[™]環境での出力を可能にしました。さらに、LIPS LX拡張時には、Windows Vista[™] XPSプリンタドライバに対応。操作しやすい新ユーザインターフェースで、いちだんとスピーディーな「Vista Ready」を実現します。

快適なプリントパフォーマンスを提供する「LIPS LX」^{*2}

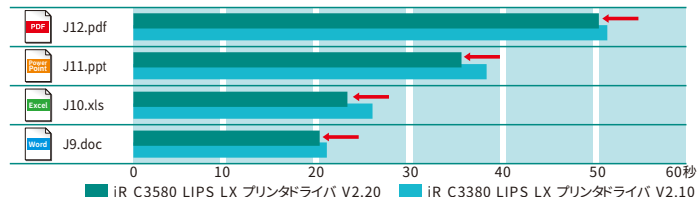
キヤノン独自のプリンティングシステム「LIPS LX」に対応。「LIPS LX」は、プリントデータの処理にかかる負荷をパソコンとiR C3580/C3080で効率よく分散する「ロードバランシング」

■ ロードバランシング概念図



を採用し、高速データ処理を実現。さらに、プリンタドライバとプリンタコントローラの処理を最適化することにより、主要データの出力スピードを従来より平均約5%アップさせました(LIPS LX V2.10比)。「LIPS IV」や各種エミュレーションでの出力スピードも高めています。

■ プリント速度アップ比較図



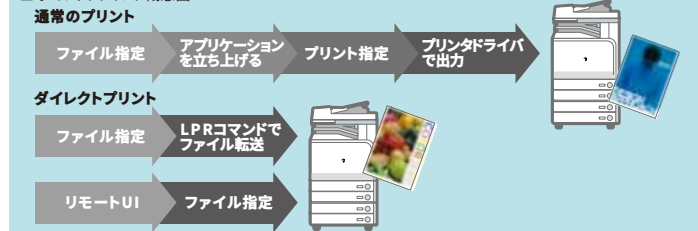
ソフトウェア資産の継続活用を推進する「LIPS V」^{*3}

キヤノン独自のページ記述言語「LIPS V」に対応。帳票印刷に便利なフォームオーバーレイ機能をはじめ、キヤノン独自のページ記述言語「LIPS IV」が提供してきたプリンティング資産をこれまで通り継承することが可能です。さらに、N201、ESC/P、IBM5577、HP-GL、HP-GL2の各エミュレーションとEAN-128などのバーコードフォントを搭載し、さまざまなコンピュータ環境に適応します。

シンプル操作で手早く出力できる「ダイレクトプリント」^{*6}

アプリケーションを起動したり、プリンタドライバを使うことなく出力できる「ダイレクトプリント」。PDF/TIFF/JPEGに対応し、「リモートUI」や「LPRコマンド」でファイルを転送するだけでスムーズに出力をサポート。さらに、ウェブブラウザ機能と連携し、Webサイトのページイメージやインターネット上のPDFファイルを印刷することも可能です。

■ ダイレクトプリント概念図



同じネットワークで異なるOSを共有できる「互換PS」^{*4}

Windows[®]とMacOSが混在するネットワーク環境で、PS互換に対応するプリント環境を構築する「互換PS」。「LIPS LX」や「LIPS V」との共存も可能です。

わかりやすい簡単操作で、便利な機能を手軽に活用

「プリンタドライバ」にグラフィカルなユーザインターフェースを採用。用紙選択やフィニッシング方法、「試し印刷」などの多彩なプリント機能を簡単に使いこなせるように配慮しました。また、Windows[®]環境では「PageComposer」を活用し、「プレビュー」を確認しながら文書結合などの「編集」が行えます。さらに、ユーザインターフェースを統一し、複数のPDLが共存する環境でも同じ操作手順でプリント設定ができます。

■ PageComposer

「リモートUI」で、出力を効率化する設定や用紙登録

ダイレクトプリント時の用紙サイズやフィニッシング指定、各種プリント機能の設定、設定情報のバックアップ&リストアも「リモートUI」で行えます。さらに、セットされた用紙を、A4プレプリント紙などの名前と、普通紙・厚紙などのメディアタイプで200件まで登録可能(本体からも可)。用紙を間違えずに効率よく選択できます。

ドキュメントの機密性を高める「セキュアプリント」*8

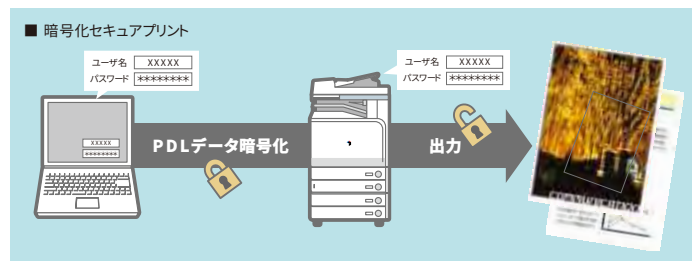
印刷時にプリンタドライバからセキュアプリントを選択してユーザ名とパスワードを入力すると、プリントデータを本体内に待機させることが可能です。待機させた文書は本体パネルから選択してパスワードを入力することで初めてプリントアウトを開始。出力したプリントの放置を抑止し、機密性を高めます。



■ パスワード入力画面

通信経路でのデータ改ざんを抑止する「暗号化セキュアプリント」*9

オプションの「暗号化セキュアプリントキット・A1」を装着することで、パソコンから本体までのプリントデータを暗号化することができます。これにより通信経路でのデータ改ざんや情報漏えいのリスクを軽減。「セキュアプリント」と同様に、本体パネルで該当文書を選択してパスワードを入力するとプリントアウトが開始されます。



個人認証と連携し、ユーザ別にプリントジョブを制限

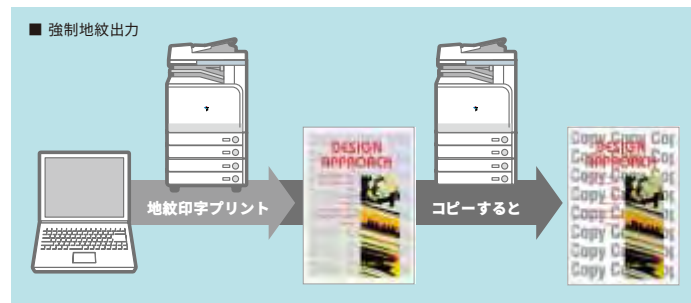
プリントジョブを制御する「プリント」タブを装備し、セキュアプリントのジョブ操作などを行えます。「プリント」タブでは、個人認証時に自分の印刷ジョブのみ選択可能。他ユーザのジョブ名はアスタリスクで表示し、操作できません。ネットワークで共有するプリンタとしての情報保護に配慮しました。



■ 「プリント」タブ

不正コピーを抑止する効果を発揮する「地紋出力」*10

地紋が印字された文書をコピーすると、複写したコピーに地紋が浮かび上がります。“原本”か“コピー”かの識別を可能にし、第三者による不正コピーを抑止。部数やプリセットスタンプ、機械番号などから1つを選び、ジョブごとに地紋印字のON/OFFを選択できるほか、強制的に地紋を印字する設定も可能です。



■ 他メーカーのプリンタに柔軟に対応する「BMLinkSプリントサービス」*2をサポート



デザイン現場などの要求に応え、創造的プリンティング環境を強力支援。

Adobe® PostScript® 3™を搭載した「PSプリントサーバユニット・J1 (V1.1)」をオプションでご用意しました。多彩なプロトコルや幅広いファイルフォーマットに対応、さまざまなネットワーク環境にもスムーズにフィットし、クリエイティブなプリンティング環境を提供。グラフィックデザインやDTPなどを業務とするオフィスのニーズに的確に応えます。



■ PSプリントサーバユニット・J1

地紋出力をよりバリエーション豊かに「imageWARE Trust Stamp」*11

別売の「imageWARE Trust Stamp」を使えば、地紋にホスト名、IPアドレス、ジョブ名やジョブID、日付と時刻といった多彩な項目から3つを選択可能。また、地紋出力の使用をジョブごとにユーザが指定できます。

imageWARE Trust Stamp

■ imageWARE Trust Stamp

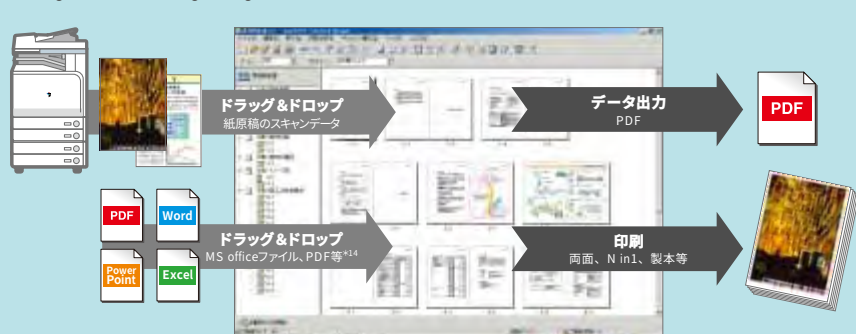


望みのフィニッシングを的確にサポートする「imageWARE Publishing Manager」*12

アプリケーションに依存しないデータ統合を可能にし、ビジネスドキュメントの作成・印刷を支援します。各種アプリケーションで作成したデータをドラッグ&ドロップで取り込んで結合。製本やステイプルなどの印刷体裁をプレビューで確認しながら、ビジネスドキュメントを作成・印刷できます。さらに、「原稿エディタ」*13を利用すれば、文字の修正、画像や図形の追加/削除なども、元アプリケーションに戻ることなく直接編集が可能です。また、作成データは製本設定も同時に保存されるため、データの差し替えや追加も容易。ビジネスドキュメントの作成時間を大幅に短縮できます。

imageWARE Publishing Manager

■ imageWARE Publishing Manager

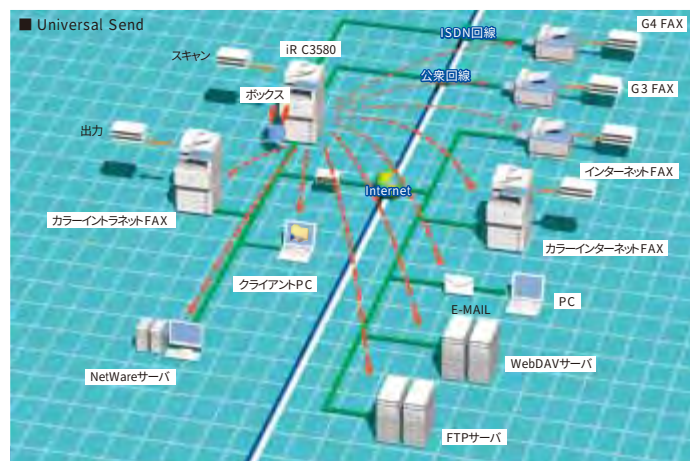




カラー情報もネットワークですばやくドキュメント配信

情報を複数の宛先へ配信できる「Universal Send」*1機能

さまざまな通信手段を利用して、複数の宛先に紙文書の一斉同報送信*2を可能にするのが「Universal Send」機能です。配信先は宛先表などから最大256件まで指定でき、FAXやインターネットFAXの送信をはじめ、スキャンデータを添付したE-Mailの送信、SMBやFTPなどの各プロトコルに対応したファイル送信が一度の操作で行えます。送信業務に費やす時間や手間を削減するとともに、サーバーで直接パソコンにデータ配信が行えたり、ボックス機能と連携して送信データの保存・活用ができるなど効率的なネットワーク配信を実現します。送信する原稿はまとめてDADFにセットでき、毎分44枚/分（A4ヨコ、300dpi）のスキャンスピードでスムーズにファイルデータを生成。E-Mailの添付ファイルやフォルダに送信するデータは最大でフルカラーA3、高解像度600dpiに対応し、ファイル形式はPDF/TIFF/JPEGから任意に選択することができます。また、スキャンデータに自動的に年月日時分秒をファイル名として付与することも可能です。



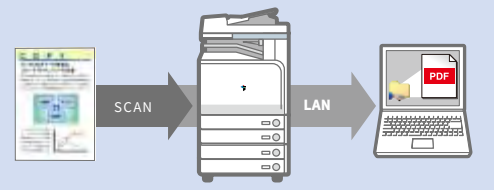
さまざまな「ファイル」送信*1が行えるマルチプロトコル対応

SMB、FTP、NCP、WebDAVの各プロトコルに対応したファイル送信により、ネットワークやインターネットを利用して、社内外で情報共有が可能です。

オフィス内でサーバーの 情報共有ができる「SMB送信」

SMBプロトコルを利用してドキュメントをパソコンの共有フォルダに配信。サーバーで社内情報の共有を実現します。「SMB参照」や「ホスト名検索」、「アクティブディレクトリ参照」などにより、送信先指定もスムーズに行えます。

■ SMBプロトコルによるファイル送信



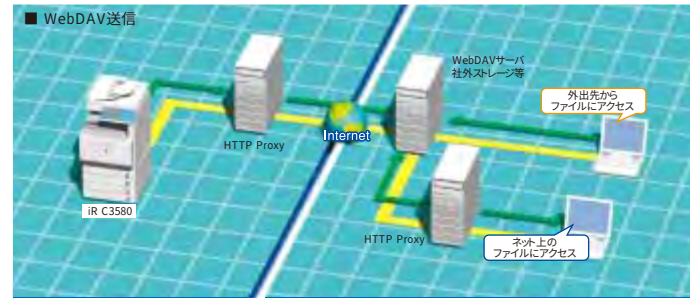
「NCP送信」や 「FTP送信」にも対応

「NCP送信」ではノベル社のディレクトリサービスで提供されるディレクトリをデータの保存先に指定できます。「FTP送信」では2バイトコードに対応し、日本語名のフォルダへの送信が可能です。

ネット上でセキュアな環境を 構築できる「WebDAV」対応

WebDAVサーバやC-Cabinetをはじめとする社外ストレージサービスなどを使用してインターネット上でファイル共有が可能。通信経路が暗号化され、セキュアな環境が構築できます。

■ WebDAV送信



本体からダイレクトに設定できる「電子メール」送信*1

パソコンを使わずに、スキャンした文書を添付した「電子メール送信」が行えます。パソコン同様に、「重要度」設定や「TO/CC/BCC」の指定、「件名」や「本文」の入力が可能なほか、添付「ファイル名」の入力や「返信先」の設定も可能。また、個人認証時にはログインユーザのメールアドレスを返信先に自動的に設定可能です。ユーザのメールアドレスがワンタッチで宛先にセットされる「自分へ送信」も便利な機能です。



■ 送信画面

送信操作をサポートする「宛先表」*4

最大1,600件の送信先を登録でき、200件をワンタッチボタンに登録することも可能です。また、LDAPサーバからメールアドレスやファクス番号を直接取得することで、簡単に宛先を指定することもできます。さらに「定型業務ボタン」には、宛先に加えて送信設定まで最大18件登録可能です。



■ 「定型業務ボタン」画面

簡単操作で宛先登録ができる「IR宛先表編集ツール」*5

Windows®パソコンに登録されている宛先などのデータを、CSVファイルなどから簡単な操作で本体の宛先表に転記することができる「IR宛先表編集ツール」が、キヤノンホームページ (canon.jp) より無償でダウンロードできます。

大容量の文書も一度に 送信できる「メール分割」

容量の大きな文書をE-Mailで送信する時に、容量制限を越えた文書を複数のメールに分割して送信可能です。分割方法は、ページ単位で制限値を越えないように分割する「ページ分割」と、ページ数に関係なく容量単位で分割する「容量分割」*3の2種類から選択できます。

情報を保護するための セキュリティ機能も充実

POP before SMTP/SMTP認証/APOPといったサーバ認証や通信経路のSSL暗号化、送信許可ドメインの指定など、セキュリティ機能も充実しています。

情報配信を幅広くサポートする「送信設定」*4

指定時刻に送信を開始する「タイマー送信」や、送信の終了を指定したアドレスにE-Mailで知らせる「ジョブ終了通知」、送信する原稿を事前に確認できる「プレビュー」、スキャンした原稿にスタンプを印字する「済みスタンプ」など、便利な機能を搭載。また、「コール」機能を活用して3度前のジョブ設定まで呼び出せたり、万一到送信エラーが発生した場合でも、エラー文書をメモリに保存して宛先変更/再送信が行えるなど、スマートに送信業務をサポートします。

登録情報を保護する セキュリティ機能

登録情報が流出するリスクを考慮して、登録時に設定する「アクセス管理番号」を入力することで必要な宛先だけを表示することができます。また、登録外の宛先への送信を禁止する「新規宛先の制限」や、宛先表への登録者を制限する暗証番号設定など、きめ細かなセキュリティ機能を搭載しています。

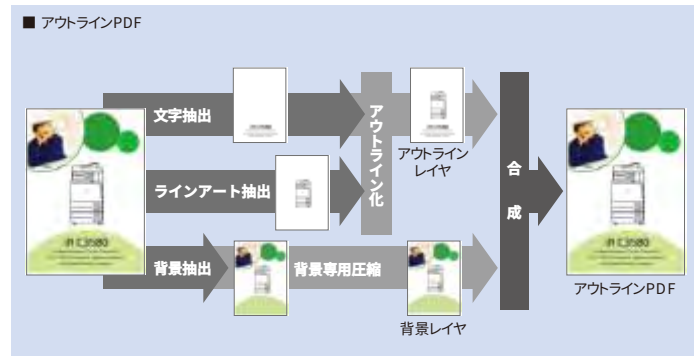
ニーズに合わせて、5種類のPDF生成をサポート^{*1}

ますます多様化するドキュメントの活用シーンを見据えて5種類のPDF生成^{*}をサポート。ビジネスニーズにあわせて幅広く選択することができます。

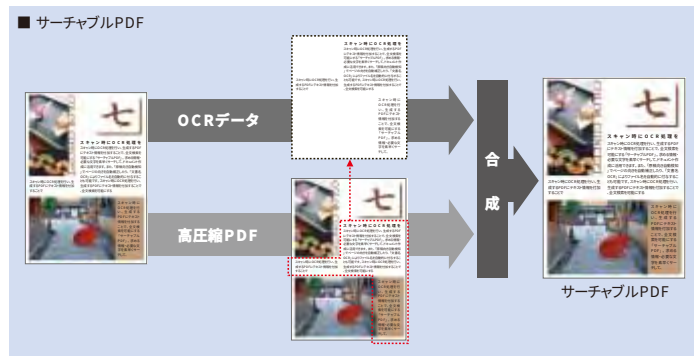
ネットワーク上でカラー情報の活用を促進する「高圧縮PDF」 データ容量の大きなカラー文書も約1/10の容量にまで圧縮する「高圧縮PDF」。ネットワークやサーバへの負担を軽減し、快適なコミュニケーションを実現します。



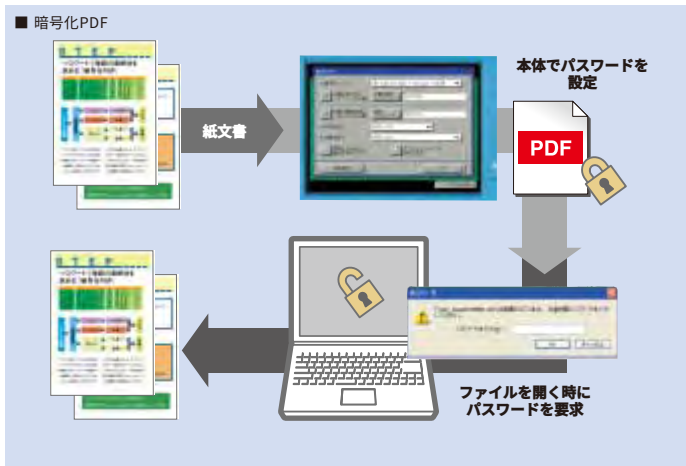
文字や図形の美しさの精度をさらに高めた「アウトラインPDF」 高圧縮PDFの扱いやすさと、文字や図形の美しさを両立させた「アウトラインPDF」。図形や背景写真の画質やデータサイズなどを、ユーザモードで細かく設定することで、最適で高精度なPDFファイルを生成できます。さらに、Adobe® Illustrator®により、グラフィックデータの再利用も可能です。



情報をスムーズに検索できる「サーチャブルPDF」^{*6} スキャン時にOCR処理を行い、生成するPDFにテキスト情報を付加することで、全文検索を可能にする「サーチャブルPDF」。求める情報・必要な文字を素早くサーチして、ドキュメント作成に活用できます。また、「原稿向き自動検知」でページの向きを自動補正したり、「文書名OCR」によりファイル名を自動的に付与することも可能です。

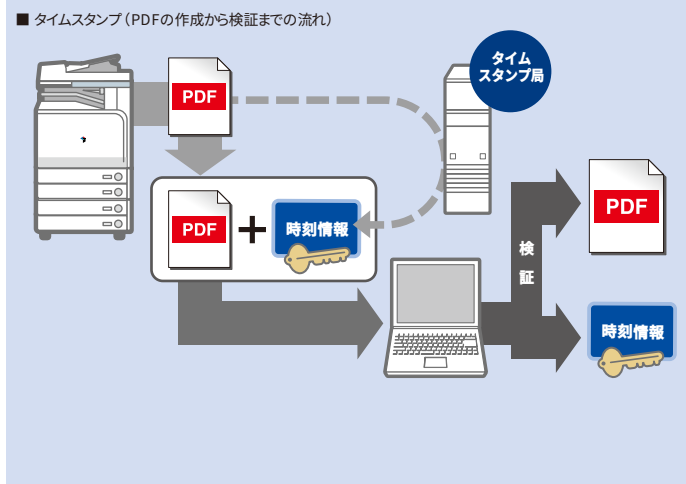
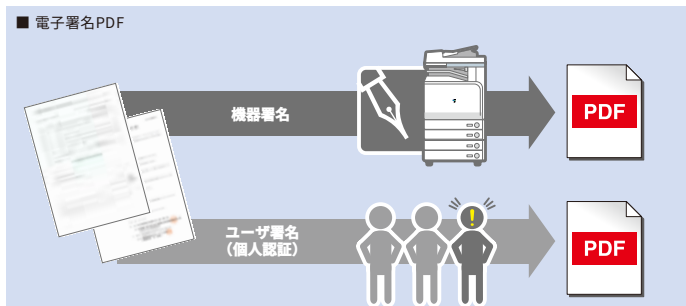


情報漏えいへのセキュリティを高めた「暗号化PDF」^{*7} ファイル開封時にパスワード入力が必要で、第三者による不正閲覧を抑止できる「暗号化PDF」。Adobe® Acrobat® 7.0で採用された次世代標準暗号化方式AES (128bit) に対応し、情報の機密性をいちだんと高めました。さらに、閲覧者による印刷や画像抽出・文書変更などを許可/不許可する設定も可能です。



文書作成者の特定が可能な「電子署名PDF」 PDF生成時に証明書と秘密鍵を用いる「電子署名PDF」。「電子署名PDF」を開いて署名を検証することで、作成者の特定や文書が原本から変更されていないかを確認できます。オフィスのセキュリティポリシーにあわせて「機器署名」^{*8}、「ユーザ署名」^{*9}から選べます。また、スキャン時に「タイムスタンプ」^{*10}を付与することも可能です。

機器署名	PDFが生成された機器を特定できます。
ユーザ署名	文書作成者を特定することが可能です。
タイムスタンプ	スキャン時にタイムスタンプサーバより取得しPDF内に署名を付与





クオリティや効率を高め、ニーズに応じた画像生成^{*1}

クオリティの高いドキュメントを生成するために、スキャン時に生じる不要な影を消す「枠消し」をはじめ、「シャープネス」や「画質調整」、「画質選択」、「濃度調整」など多彩な機能を搭載しました。

画像のサイズや解像度などを任意に設定

「カラー選択」や「解像度設定」、原稿サイズの設定が行え、読み取りサイズを入力することにより不定形サイズの前稿にも柔軟に対応。また、「変倍設定」により画像の縮小・拡大・自動変倍^{*2}も可能です。

サイズや形状の異なる原稿も一度にスキャン

「原稿サイズ混載」を選択することで、A4とB5などサイズの異なる原稿でもまとめてDADFにセットして一度にスキャンできます。また、紙文書や冊子など

形状の異なる原稿を一つのジョブとしてスキャン可能な「連続読込」や、書籍などの見開きをページごとに分割して画像を生成する「ページ連写」機能も搭載しています。

宛先表の編集などに便利な「リモートUI」

リモートUIを利用してパソコンから宛先の登録や編集が行えます。さらに、ユーザ署名の証明書やタイムスタンプのライセンスを本体にインストールすることが可能です。

■ リモートUI



パソコンのスキャナとして活用できる「Color Network ScanGear」

TWAIN対応のスキャナドライバ「Color Network ScanGear」に対応し、Windows[®]パソコンからの操作で最大A3サイズ、600dpiの高画質スキャンが可能です。

多彩な機器と連動したデータ読み込み・保管を実現する「BMLinkSスキャン・ストレージサービス」^{*3}

OA機器の制御・探索・データフォーマットの3つの領域で仕様を標準化したBMLinkSに対応。メーカーを問わずSMBライクなスキャンが行えるスキャンサービス、ボックスライクな機能を実現するストレージサービスを利用することができます。



■ BMLinkS



インターネットとの連携で、進化するワークスタイル

効率のよいサイト閲覧やコンテンツ印刷を実現する「ウェブブラウザ」&「マルチウィンドウ」^{*5}

ウェブブラウザ搭載により、本体の液晶タッチパネルでWebサイトを閲覧できます。また、タブによりマルチウィンドウ表示に切り替えれば、画面上に新たな画面が開いていくフローを快適に行え、検索しながらのサイト間の往来もスムーズ。「ダイレクトプリント拡張キット・F1」^{*6}の装着で、サイト内コンテンツの300dpi高速印刷にも対応します。



■ ウェブブラウザ



■ マルチウィンドウ

Web上のファイルを幅広く活用できる「コンテンツ保存」^{*7}

Web上のPDFファイルをボックスに保存。印刷頻度の高いファイルを保存しておけば、毎回Webにアクセスせずに効率よく印刷できます。さらに、Web上のカタログPDFファイルなどを編集・統合したり、日付を付け製本印刷することも可能です。



■ コンテンツ保存



■ 保存先の指定

多角的な視点からビジネスを支援する「Canonet」^{*8}

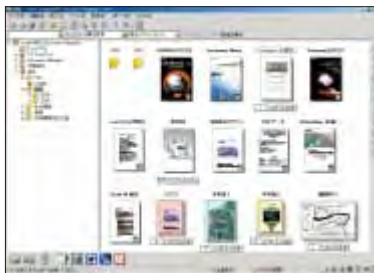
「Canonet」はビジネスを強力にバックアップするキャノンのインターネットサービスです。インターネットを利用した新たなビジネス展開を支援する「共有ホスティング」。オフィスのコミュニケーションをサポートする「C-Office」。ドキュメントを共有し一括管理を実現する「C-Cabinet」。さらに、インターネットマーケティングサービスや、メールフィルタリング&アーカイブ、ウイルス対策などのセキュリティサービスまで、幅広いサポートを展開しています。



ImageWARE Document Manager

電子化したドキュメント管理を効率化する 「ImageWARE Document Manager Workgroup」*4

高度な検索・共有・セキュリティ・文書ハンドリング機能を備えたネットワーク対応文書管理システム。キャビネットに格納された文書は、インデックス検索や全文検索などの多彩な検索機能により、必要に応じてすばやく見つけ出して利用できます。また、6段階のアクセスコントロールで文書のセキュリティ向上も実現。さらに、Web環境で利用するためのオプションもご用意しています。



■ imageWARE Document Manager

文書管理機能をいちだんと高めた 「ImageWARE Document Manager Enterprise」

文書バージョン管理・操作ログ管理・文書保存期限設定など、Workgroup版よりもさらに高度な文書管理機能を搭載。SDKを利用した他システムとの連携や機能拡張にも対応します。

パーソナルワークの文書管理をサポートする 「ImageWARE Document Manager Personal」

紙文書と電子ドキュメントの一元管理、文書の表示や編集、出力まで、個人ベースの文書管理に特化して軽快なオペレーションを実現するソフトウェアです。

imageWARE Scan Manager

文書管理情報の作成を支援する 「imageWARE Scan Manager」*4

定型文書のフォーム認識とゾーンOCR処理が行える、スキャン文書のインデキシング入力支援ツール。ゾーンOCR結果はDocument Manager Workgroup/Enterpriseの文書検索用インデックスとして利用できます。また、フォーム認識結果やゾーンOCR結果ごとに、格納先フォルダを振り分けることも可能。スキャン文書の振り分けとインデックス情報入力の作業効率をアップさせます。

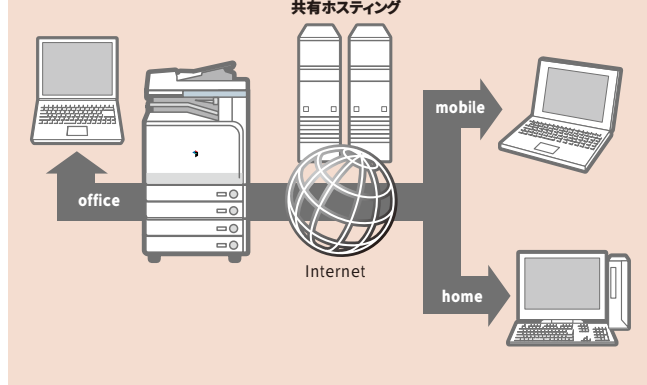


■ imageWARE Scan Manager

総合的なインターネットサービスを 提供する「共有ホスティング」

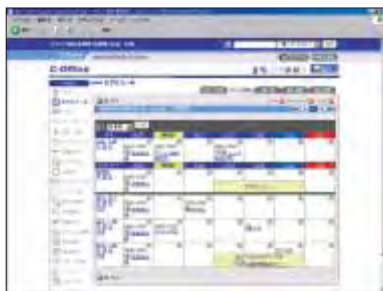
サーバスペースの提供をはじめ、独自ドメインの電子メールサービスやメールデータ管理、ホームページ開設、メールウイルスチェックなど多彩なツールを提供し、社内インターネット環境の総合的な管理・運営を実現。共有ホスティングの標準機能であるCanonet WebMailは本体からも利用でき、内容表示や添付ファイルの閲覧・プリントアウトも行えます。

■ Canonet WebMail



円滑なグループワークを サポートする「C-Office」

スケジュール、回覧板、伝言、所在、設備予約など、オフィスでのコミュニケーションを促進する便利な21の機能を備えたグループウェアです。



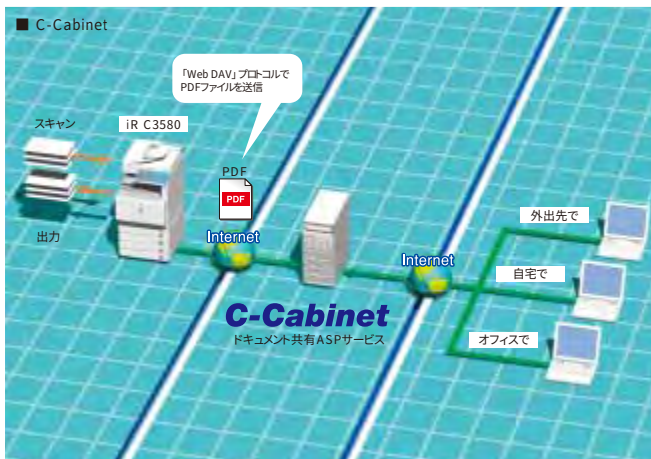
■ スケジュール

さまざまなドキュメントを一元管理し 活用できる「C-Cabinet」

さまざまなアプリケーションで作成した文書やスキャナデータ、受信FAX文書など、多様なドキュメントを一元管理できるドキュメント共有ASPサービスです。シンプルな操作でオフィス内外の情報共有をサポート。受信FAXを出力せずにC-Cabinet上で共有したり、PDFの閲覧・プリントアウトも可能です。



■ C-Cabinet





すばやく柔軟に、洗練されたFAXコミュニケーション

スムーズなFAX環境を構築できる「スーパーG3FAX」*1

最大33,600bpsの通信速度で2秒台の通信を実現する「スーパーG3FAX」に対応。送信側の設定に依存せずに、受信画像を補正し読みやすい文書を出力可能なスムージング機能も搭載しています。

SUPER
G3

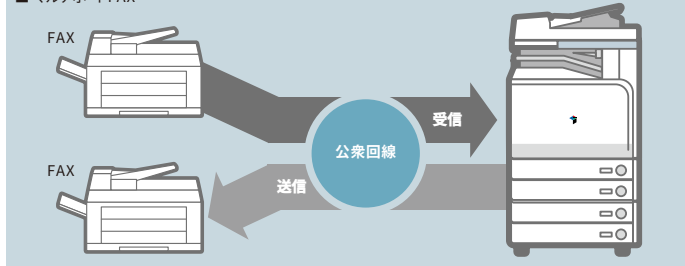


■ スーパーG3FAXボード・W2

FAXの2回線利用を可能にする「マルチポートFAX」*2

2回線を利用してスーパーG3FAXの送受信が可能な「マルチポートFAX」に対応。どちらか一方を受信専用・送信専用といった設定にすることで、受信中でも空いてる回線で送信が行えます。

■ マルチポートFAX



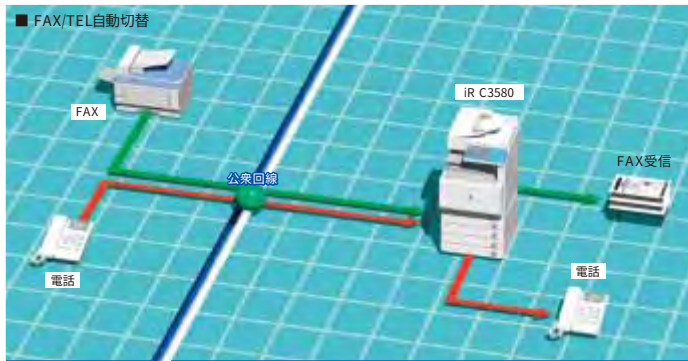
1つの回線で電話も使える「FAX/TEL自動切換」*3

「FAX/TEL自動切換」機能を装備し、別売のハンドセットや電話機と接続することで1回線でFAXと電話を共用することができます。FAX受信時は本体が自動受信し、電話着信時はハンドセット・電話機が着信音を発信します。



■ ハンドセット

■ FAX/TEL自動切換



1秒台の高速送信を実現する「G4FAX」への拡張も可能*4

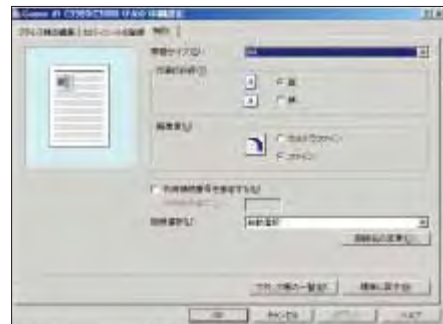
ISDN通信網に接続して、1秒台の高速通信(A4標準原稿)が行える「G4FAX」の拡張にも対応しています。通信時間前後の制御時間が短くスピーディーなファクス送信を実現するとともに、通信コスト削減にも大きく貢献。FAX活用の頻度が高いオフィスにおいて真価を発揮します。



■ G4FAXボード・E1

不要なプリントアウトを軽減する「ペーパーレスFAX」*5

アプリケーションで作成した文書をWindows®/MacOS*6を問わずパソコンから直接FAX送信できます。FAX送信のためにプリントする必要がないため用紙コストを削減できるとともに、汚れやかすれのない鮮明な書類の送信が可能。「カバーシートエディタ」により、オリジナルのカバーシートを作成して送信文書に添付することもできます。さらに、Outlook ExpressやMAPI、本体の宛先表に登録された送信先をアドレス帳にインポート可能です。



■ ペーパーレスFAX

便利で多彩な送受信機能*5

送 信

原稿の向きをFAXに適した方向に回転して送信する「回転送信」、ハンドセットで通話した後に送信する「手動送信」*3、原稿をメモリ保存してから送信する「メモリ送信」、回線接続後に原稿の読み込みを開始して送信する「ダイレクト送信」*3、指定したアドレスに送信の終了を電子メールで知らせる「ジョブ終了通知」などが行えます。

受 信

原稿サイズに合わせ自動で用紙を選択し出力する「回転受信」、ハンドセットで通話した後に受信する「手動受信」*3、FAX情報サービスから出力する「オンフック」*3、電話で通話後にFAXを受信する「リモート受信」*3などが行えます。

出 力

受信文書を両面にプリントし用紙を節約できる「両面記録」、受信文書を縮小出力する「画像縮小」、同系列サイズの受信原稿2枚を1枚の用紙にプリントする「2in1記録」などが行えます。

記 録

送信時に原稿のヘッダに発信元・宛先・ページ数などが印字される「発信元記録」、発信元記録に印字される発信元を登録した100件のなかから選んで指定できる「発信人名称」*5、受信した原稿のフッタに日付などの情報を印字できる「受信記録」が行えます。

セキュリティ

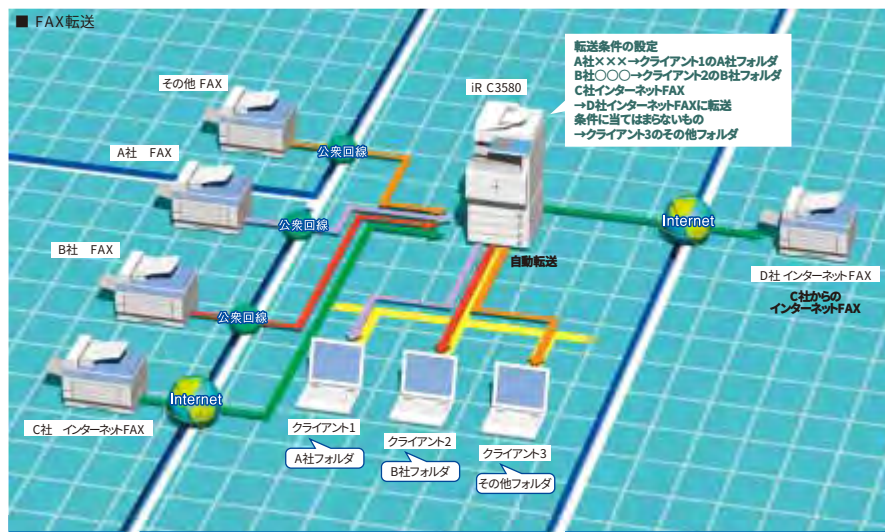
確認画面で番号を再入力することで誤送信を抑止する「FAX番号確認入力」*8が可能。「Fコード」や「パスワード」*3を付加して送信することもできます。



■ FAX番号確認入力

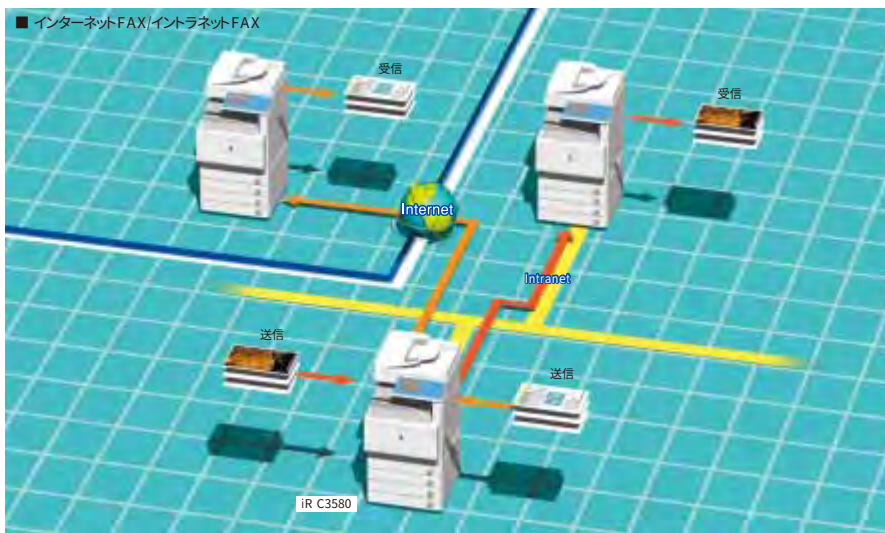
受信した情報を指定した宛先に配信できる「FAX転送」*7

受信したFAXやインターネットFAXを、指定したFAXやファクスボックス、任意のE-Mailや共有フォルダなどへ自動的に転送。例えば、受信したFAXを出力せずに、指定のA社用フォルダに転送したり、C社からのインターネットFAXを自動的にD社のインターネットFAXに転送することが可能です。パソコンへの転送ファイル形式はTIFF、PDF、JPEGから選択可能。またPDFは自動的にOCR処理*9することもできます。転送条件は最大150件設定可能で、受信FAXの「着信回線」や「相手先電話番号」、「Fコード」、「パスワード」の条件*10に従って任意の宛先に転送します。転送条件にあわない受信FAXも「条件無し転送」として転送先を指定可能。さらに、曜日ごとに転送するスケジュールを変更できる「転送時間設定」や、転送と同時に受信FAXをプリントする「受信文書の保存/プリント」機能、転送が終わったことをメールで知らせる「転送終了通知」などの機能によりFAXの利便性を向上します。



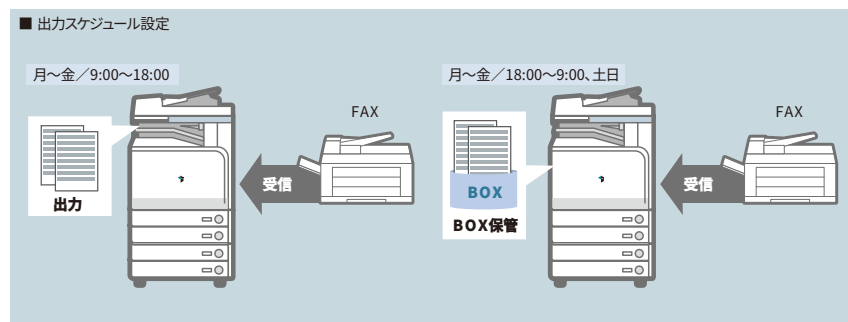
高画質カラー通信が可能な「インターネットFAX/イントラネットFAX」*11

W-NET FAXフルモードに対応し、フルカラー/600dpiで文書を送受信可能なカラーインターネットFAXに対応*12。相手先の環境にあわせた「相手先条件設定」や、相手先の受信完了を確認できる「送達確認」機能によりスムーズな通信を実現します。カラーデータ送信時は、ネットワークの容量制限に応じてデータ量単位での分割送受信にも対応。また、カラー対応のイントラネットFAXも可能*13。通信コスト削減をサポートするとともに、メールサーバを介さずに機器間でSMTPプロトコルを利用するため、高画質&スピーディーな通信を実現します。さらに、情報保護に配慮し、「SSL暗号化」通信や「SMTP認証」などにも対応しています。



「ボックス機能」と連携し、受信FAXを有効活用*5

FAX/インターネットFAXのメモリ受信文書や転送時のエラー文書を保管できる「システムボックス」と、親展受信用の「ファクスボックス」を搭載。「システムボックス」はメモリ受信のスケジュール設定が可能で、時間外や休日のFAX出力を禁止しセキュリティを強化できます。また「ファクスボックス」は最大50個まで名称をつけて、転送条件をもとに受信したFAX/インターネットFAX文書を保管できます。ボックスに保管された文書は本体からはもちろん、「リモートUI」から選択してプリントや送信*14、データ消去が行えます。各ボックスは、暗証番号を設定してアクセスユーザを制限できるなどセキュリティにも配慮しています。



■ システムボックス



きめ細かな制限で、認証・アクセスを適切に管理

コピーやプリントの枚数を制限できる「部門別ID管理」

部署やグループ別に、最大1,000部門のコピー、スキャン、プリントそれぞれの出力管理・出力枚数制限が可能。部門別IDと暗証番号の入力による方式のほか、オプションの「カードリーダー・C1」を装着し、カードによる管理環境も構築できます。



■ ID管理画面

ユーザ別にアクセス権限を付与できる「個人認証」

ユーザ名と暗証番号入力により、利用ユーザの認証が可能。認証方法はActive Directoryサーバやデバイス本体の登録情報と認証するSSO (Single Sign On)とSDL (Single Device Login)を採用し、アクセスするユーザを制限します。どちらか一方を選択したり、両方式の共用も可能です。



■ SSO認証画面

利用機能を制限できる「Access Management System」*1

個人認証 (SSO) と連携して、ユーザごとにコピー、ボックス、SEND、ブラウザ、MEAPアプリケーションの5機能について5段階のロールを与えることができます。管理者により、各ユーザの業務や雇用形態にあわせて5段階のロールを付与することで包括的なアクセス制御を実現。ジョブの集中を軽減でき、業務フローやコストの適正化が図れます。



■ 機能制限アラート画面

機能	制限可能な機能
コピー	印刷の可／不可、カラー／2色カラー／モノカラー／白黒、強制両面、強制Nup (1, 2, 4)
ボックス	印刷の可／不可、カラー／白黒、強制両面、強制Nup (1, 2, 4)
スキャン	スキャンの可／不可、カラー／白黒
SEND	新規宛先の利用についての許可／不許可、宛先ドメイン指定の許可／不許可 プロトコル (電子メール、インターネットFAX、FAX、SMB、FTP、NCP、WebDAV) の種別
アドレス帳	宛先の追加・変更・削除といった編集の許可／不許可など

■ 機器の動作を制限できる「管理キー」に対応*2

DEVICE MANAGEMENT



利便性とセキュリティの向上にも配慮した機器管理

複数マシンの設定・登録をスムーズに行える「機器情報配信」

複数のColor imageRUNNERがネットワーク接続されたオフィスで、1台のリファレンス機に登録した転送設定、定型業務ボタン、部門IDなどの初期設定をSOAP/XMLで配信。ネットワーク上の他のマシンに (最大100台) 簡単に配布でき、本体の設定・登録を繰り返す手間を大幅に軽減します。

ジョブデータの解析を抑止する「HDDデータ暗号化」*4

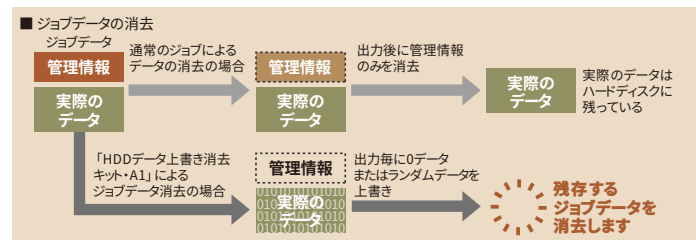
ボックス内に保管した文書や宛先表などの登録情報、一時的に蓄積されるジョブデータなど、本体のハードディスクに格納されたデータを暗号化。万一に盗難などが起きても、ハードディスクから情報が流出するのを抑止します。「HDDデータ暗号化」は、セキュリティ機能の評価適性度を保証するISO15408 (コモンクライテリア) 認証 (EAL3) を取得した「Canon MFP Security Chip 1.00」を搭載しています。



■ Canon MFP Security Chip 1.00

登録データを一括消去する「全データ消去/設定の初期化」

ハードディスク内のすべてのユーザデータを手動で一括消去でき、本体の移設や入れ替え時などに便利です。また、コピーやプリントなどを行った際、ハードディスク内に生成される出力データを、ジョブ終了と同時に自動的に完全消去する残存データ自動消去*5も可能です。

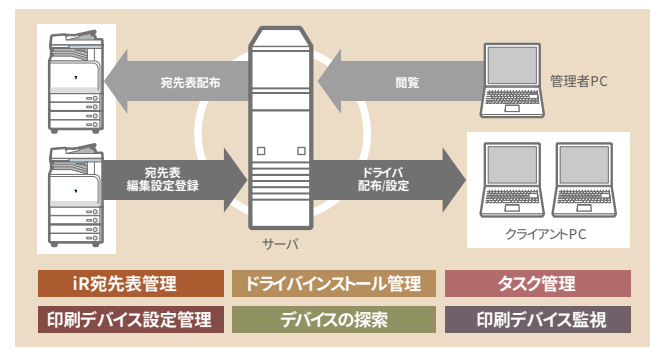


- 入力したパスワード表示を秘とくする「機密情報伏字表示」
- ネットワーク上の不正アクセスを抑止する「MACアドレスブロック&IPアドレスブロック」
- 外部機器を接続した不正使用を抑止する「USBインターフェースのON/OFF」
- ジョブ状況・履歴を表示させないシステム状況画面の制御

統合的なデバイス管理を実現する「ImageWARE Enterprise Management Console」*6

ネットワーク上のデバイスを集中管理できる大規模企業向けのユーティリティです。印刷デバイスの設定管理・監視をはじめ、宛先表やタスクの管理、デバイスの探索などに幅広く対応。管理者の負担を軽減し、セキュリティ強化やTCO削減を支援します。

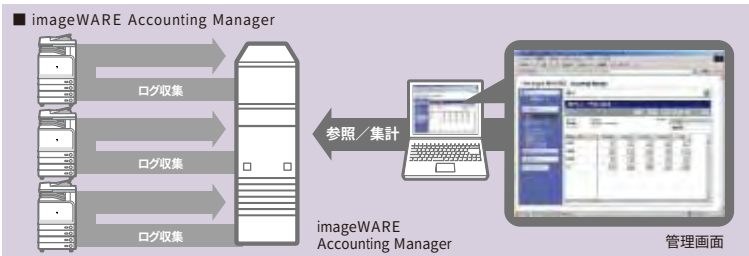
ImageWARE
Enterprise Management Console



出力状況に基づいた運用プランを作成できる 「imageWARE Accounting Manager」*3

プリント、コピーにおけるユーザ/デバイスごとの出力枚数やFAXの出力枚数を集計・分析。運用コストの把握や印刷ジョブの集中を低減し、効率的なデバイス管理をサポートします。部門別の合計出力枚数や用紙サイズ別の出力枚数などの集計や、ログ管理などをパソコンから一括確認でき、集積結果をもとにデバイスの適正配置を支援します。

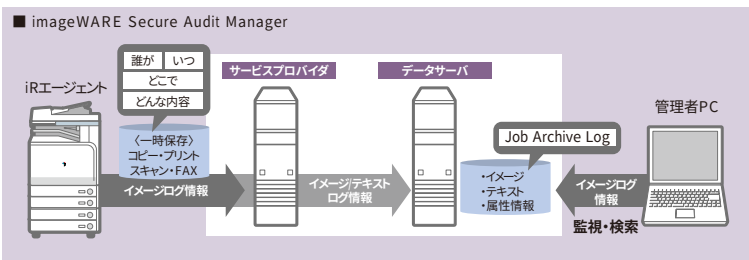
imageWARE
Accounting Manager



紙文書の情報検索でセキュリティを高める 「imageWARE Secure Audit Manager」*3

本体で行われた各ジョブのイメージ/テキスト/ログ情報をデータサーバに保存。管理者のパソコンからデータサーバにアクセスし、保存されたジョブのコンテンツと属性情報に対してデータの属性検索/全文検索を行い、ジョブを監視できます。誰が、いつ、どこで、どんな情報をコピー、プリント、スキャン、FAXしたのか、監視・追跡できるセキュリティシステムです。

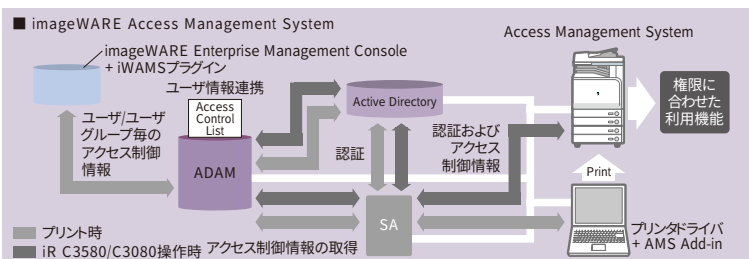
imageWARE
Secure Audit Manager



ユーザ別に柔軟なアクセス制御を可能にする 「imageWARE Access Management System」*3

プリントアウトを含め、ユーザごとの利用機能のアクセス制御を管理できます。Active Directoryを拡張するADAMに、デバイス管理情報や各ロールのアクセス制御情報を格納させて、多くのユーザを抱える環境にも対応することが可能です。

imageWARE
Access Management System



OPERATION SUPPORT

【運用支援】

管理する負担を軽くして、快適な運用を支援

パソコンから本体の管理業務が行える「リモートUI」

本体状況の確認やジョブ操作、本体の各種設定、バックアップ/リストアなどの管理業務が「リモートUI」で行え、機器運用の負担を軽減します。



■ リモートUI

デスクにしながら本体操作を実現する「リモートオペレーション」*7

パソコン上に、本体操作部と同様のインターフェースを表示して本体操作が可能。例えば、本体操作の問い合わせに対し、管理者は遠隔操作でスムーズに対応できます。



■ リモートオペレーション

機能の利用頻度にあわせて、機能タブを入れ替え可能

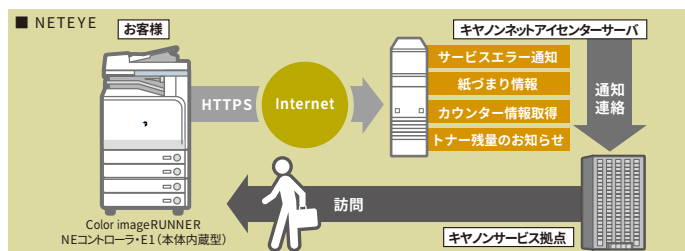
機能タブの表示順をカスタマイズ可能。よく利用する機能タブを先に設定することで、日常の操作性を高めます。



■ 機能タブ画面

快適なビジネス環境を提供するオンラインサポートサービス「NETEYE」*8

インターネットを利用して本体の状況を遠隔監視するオンラインサポートシステム。カウンタの自動検針や、エラー、紙づまり、トナー残量などの情報、トラブルの状況などを監視センターへ自動通知することで、メンテナンス対応を可能にしました。万一のトラブル発生時でも事前にトラブル箇所や内容を把握できるため、カスタマーエンジニアがスピーディーに修理することが可能になります。



操作ガイドを本体に表示する「かんたんナビ」

本体の液晶タッチパネルから操作概要を確認できるヘルプ機能が「かんたんナビ」です。イラスト表示をまじえたわかりやすい説明で、多彩な機能の有効活用をサポートします。



■ かんたんナビ

- 日本語/英語表示を選択できる「表示言語切替」
- 動画と音声で操作手順を学習できる「チュートリアルCD」

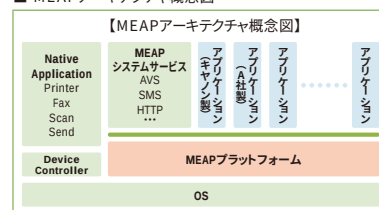
オフィスに合わせて、もっと自由に使いやすくカスタマイズ。

多彩なアプリケーションと連携し、オフィスの声に応える「MEAP」

「MEAP」(Multifunctional Embedded Application Platform)は、iR C3580/C3080に搭載されたアプリケーション・プラットフォーム。Java言語を使用して開発された専用の『MEAPアプリケーション』を稼働させることができます。本体の優れた機能との連携により、ドキュメントワークの利便性を高めるとともに、新しいアイデアの実現を支援します。

meap
POWERED BY

■ MEAPアーキテクチャ概念図

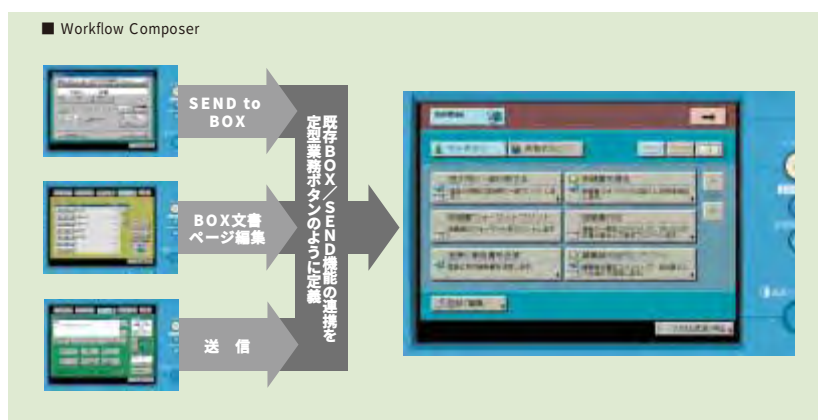


複数のジョブを組み合わせて登録しワークフローを効率化する「Workflow Composer」*1

日常的に行う業務を、実際の仕事の流れを追うように本体に登録し、複雑なジョブもボタンひとつで操作できるようにカスタマイズ。日常のワークフローを効率化します。入力から編集、出力/送信までのジョブフローを1ユーザー100件(個人認証時)まで、共有ボタンと合わせて最大1,200件まで登録可能です。



■ 登録画面

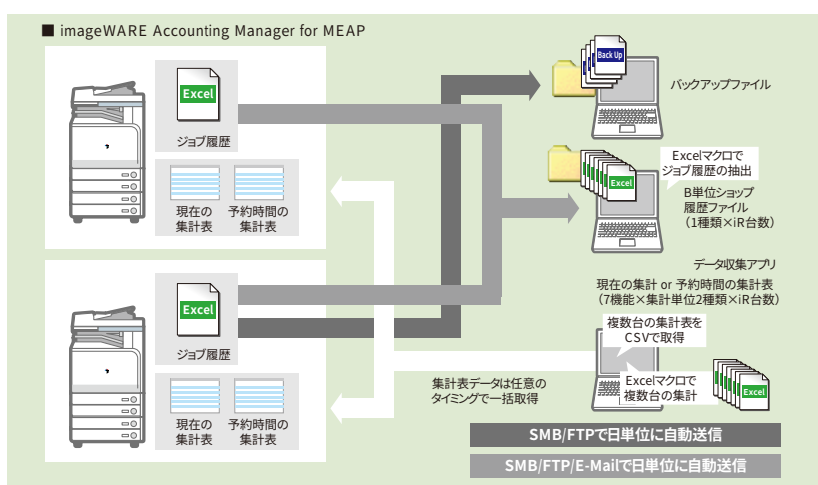


詳細な出力管理をサーバレスで実現する「imageWARE Accounting Manager for MEAP」*1

プリント/コピー/FAX/スキャナの使用状況を、部門別IDやWindows®ログイン名別にパソコンで集計。出力ページ数、両面用紙枚数、サイズ別ページ数など、多角的な管理をサーバレスで手軽に実現します。ジョブ履歴は10,000件まで本体のファイルに保存でき、データはウェブブラウザでのダウンロード、共有フォルダ・FTPサーバへの自動送信が可能。Color imageRUNNER複数台のデータを統合管理・集計することができます。



■ imageWARE Accounting Manager for MEAP

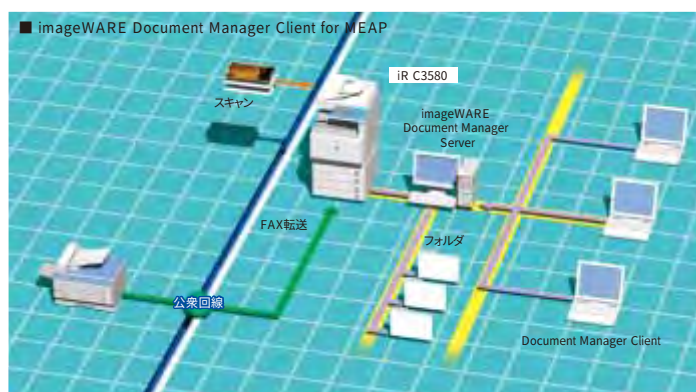


Document Managerとの高度な連携を実現する「imageWARE Document Manager Client for MEAP」*1

文書管理システム「Document Manager Workgroup/Enterprise」とColor imageRUNNERのシームレスで高度な連携をサポート。Color imageRUNNERのタッチパネル画面からDocument Manager Workgroup/Enterpriseキャビネットに接続して、格納先のフォルダを選択し、検索用インデックスを付与してスキャン文書を格納できます。FAX受信データをDocument Manager Workgroup/Enterpriseキャビネットに自動的に振り分けることも可能です。



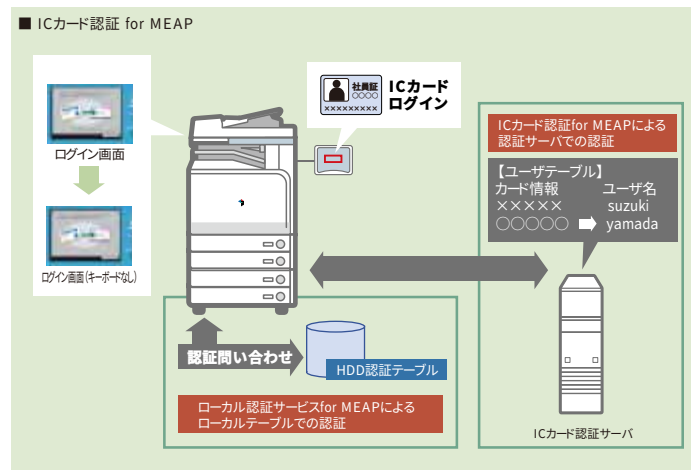
■ imageWARE Document Manager Client for MEAP



*1 別売。各MEAPアプリケーションの対応状況については、担当セールスにお問い合わせください。 *2 「ICカード認証 for MEAP」、「ICカード認証サーバアプリケーション」などが別途必要になります。 *3 「ICカード認証 for MEAP」と連携した場合。

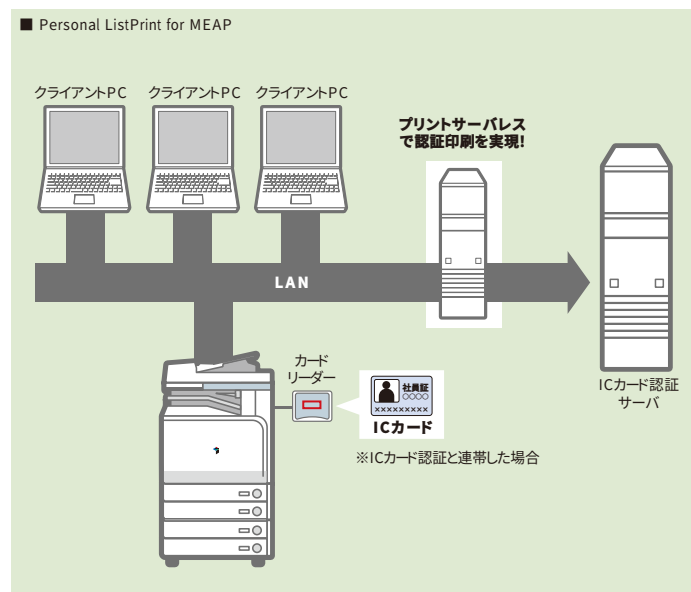
既存のICカードでユーザ認証を一元管理できる 「ICカード認証 for MEAP」*1「ローカル認証サービス for MEAP」*1

入退室管理用の社員証など既存のカードを利用し、デバイスを管理できるシステム。本体の使用制限などによりセキュリティの強化が可能になります。また、別売の「Anyplace Print for MEAP」、「Personal ListPrint for MEAP」と連携すれば、パソコンからのプリントジョブを一時的に保管し、必要な時に認証を行って印刷することも可能。出力の取り忘れなどによる情報流出を抑止できます。



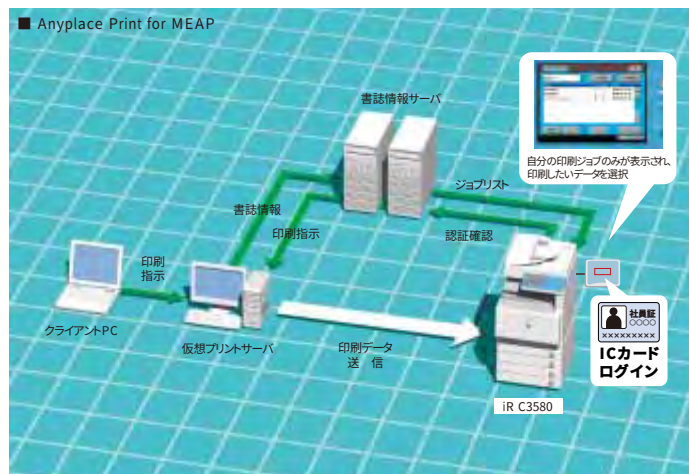
サーバレスでセキュアな認証印刷ができる 「Personal ListPrint for MEAP」*1

本体の認証システムと連携し、プリントサーバレスでセキュアなプリント環境を構築。クライアントPCでボックスへ印刷指示をした後、ICカード*3で本体にログインしてボックスに格納されているジョブを出力できます。本体画面にはユーザが指示したジョブが表示されるので、機密が流出するリスクも軽減。また、印刷部数などの変更もその場で行えます。



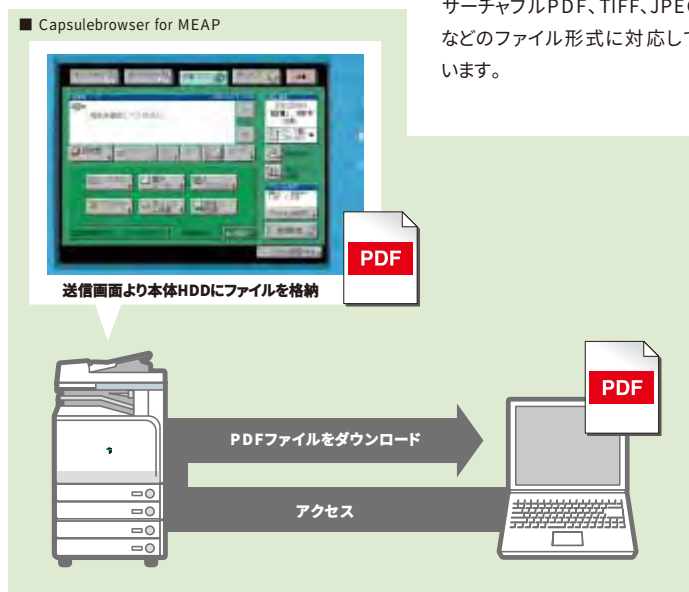
プリント出力がどこからでも必要ときに行える 「Anyplace Print for MEAP」*1*2

プリント指示重複による出力遅延、出力放置による情報漏えいといったトラブルやリスクを低減するために、クライアントPCから送信したプリントデータを、Anyplace Printサーバへアップロード。社内ネットワーク上のColor imageRUNNERへICカード*3などによりログインし、Anyplace Printからマイジョブのみを出力できます。ジョブ表示はユーザ指示だけなので、印刷データのタイトルも見られることなく出力。機密を保護でき、ログインしたその場で出力するため出力紙の放置も抑止します。



本体ハードディスク内で情報共有をサポートする 「Capsulebrowser for MEAP」*1

本体のハードディスクに“カプセル”と呼ぶ共有フォルダを作り、画像データをFTP送信して一時的に保管。ウェブブラウザによりインターネット感覚でアクセスし、ダウンロードできます。ネットワークPCの共有フォルダやアクセス権などを設定することなく、画像データを活用できます。パスワードによる利用者の制限も可能。PDF、高圧縮PDF、暗号化PDF、サーチャブルPDF、TIFF、JPEGなどのファイル形式に対応しています。



MEAPアプリケーションシリーズ*4

ICカードを利用し、セキュアな出力環境を実現する 「SmartSESAME for MEAP DC」

開発元:株式会社シーシー

ICカードを利用してプリントデータを任意のタイミングで出力できます。出力物の放置を抑止したり、他ユーザのジョブが秘とくされるなど、セキュアなプリントを実現します。

紙文書をスキャンしてWordやExcelに変換する 「ScanToOffice Pro」

開発元:パナソニックソリューションテクノロジー株式会社

紙文書をスキャンして、Word/Excel/PowerPointや一太郎データなどに自動コンバートすることができます。文字の向きや大きさなどを認識してOCR処理され、テキストや画像データの再利用が可能です。

帳票や名刺の有効活用を推進する 「MediaDriveGateway Pro FDP 1254 Powered」

開発元:フォーディーネットワークス株式会社

「ピタッとフォーム for MEAP v.2.0」などの別売ソフトと連携し、文字入力できるフォームデータの生成やテキストデータの再利用、名刺のデータベース作成などが行えます。

*4 その他の各MEAPアプリケーションの対応状況については担当セールスにお問い合わせください。

ENGINE

“ 耐久性 ”、“ 信頼性 ”、“ 生産性 ”をカタチにした新開発エンジン

スピードアップとサイズダウンを両立した 新開発「SMART 4 LASER ENGINE」

iR C3580/C3080は、4in1レーザユニットと、小型化した4つのドラムユニットを斜めに並べるレイアウトで、横幅を抑えコンパクト化を実現した「SMART 4 LASER ENGINE」を搭載。

iR C3580は、カラー30枚/分、モノクロ35枚/分（ともにA4ヨコ）の連続出力スピード*1を実現し、9600dpi相当×1200dpiの高解像度*2にも対応しています。

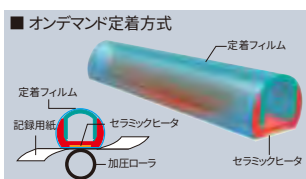


■ SMART 4 LASER ENGINE

すばやい立ち上がりと省エネを実現する 「カラーオンデマンド定着」方式



セラミックヒーターで定着フィルムを直接加熱することで熱伝導を高め、定着フィルムの表面にはゴム層を採用してトナー定着の安定化と省エネ化を両立した「カラーオンデマンド定着」方式。ウォームアップタイム30秒*3とスリープからの復帰時間15秒以下を実現しました。さらに、用紙サイズに対応する定着機冷却システムを設置し定着フィルム端部の温度上昇を防ぐことで、B5サイズなどの用紙も速度を落とさずに出力可能になりました。



■ オンデマンド定着方式

オゾンレスを実現した「カートリッジ式小型ドラムユニット」

感光ドラムに帯電ローラを接触させるローラ帯電方式を採用し、オゾンレスを実現。併せて感光ドラムを長寿命化、廃トナーも低減しました。また、省スペースでの設置を可能にし、快適な空間設計に貢献します。



■ ドラムユニット

オイルレスでスピーディーに定着する 「QFカラートナー」

トナーの熔融特性を向上させ、オンデマンド定着方式に適した「QFカラートナー」を採用。トナーにワックスを微細に分散させることでオイルレス定着を実現。出力後すぐの加筆や捺印はもちろんのこと、自然な光沢のある出力が可能です。



■ QFカラートナー

高精度な技術で小型化に貢献する 「4in1レーザユニット」

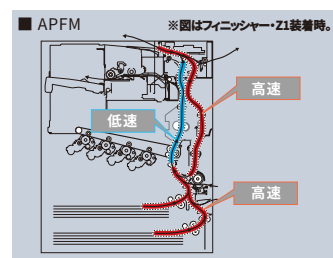
レーザユニット内に4つのレーザチップを配置し、1つの小型ポリゴンミラーで4本のレーザをそれぞれ4つのドラムへ照射する「4in1レーザユニット」。オフィス空間の有効活用を促進するボディのコンパクト化に貢献するとともに、1200dpiの高精細な画像生成を実現しています。



■ 4in1レーザユニット

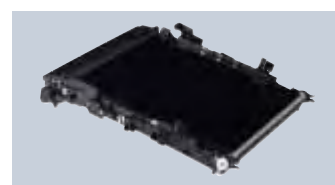
用紙搬送を制御し出力を 安定させる「APFM*4」

給紙セットから用紙をとらえると、転写部まで高速搬送。転写や定着の過程は低速で確実にを行い、再加速して排紙します。4つの区間で用紙搬送速度を的確にコントロールすることで、スムーズで安定した出力を両立します。



安定した画像転写に貢献する「中間転写ベルト」

感光ドラム上で生成された画像を、ベルトの下面を利用して優れた転写効率で用紙に一括転写する「中間転写ベルト」方式を採用しました。安定したクオリティで効率の良い出力を実現します。



■ 中間転写ベルト

CONTROLLER

優れたエンジンパフォーマンスを支える先進の頭脳

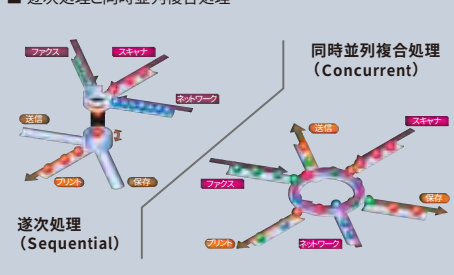
集中するジョブを軽快にハンドリングする 第3世代「カラーiRコントローラ」

新開発「SMART 4 LASER ENGINE」のパフォーマンスをフルに引き出す、第3世代「カラーiRコントローラ」を採用しました。その心臓部となるのが533MHzと400MHzのデュアルCPUと画像処理をつかさどるグラフィックエンジンを1チップに集積したSOC（システムオンチップ）です。さらに、標準1GB（最大1.5GB）の拡張メモリ、1200dpi出力の画像処理を効率的に行う専用チップも搭載。プリントやコピー、ファックスなど集中するジョブのコンカレント処理（同時並列複合処理）を実現し、快適なワークフローを提供します。



■ SOC

■ 逐次処理と同時並列複合処理



Newインターネット・プロトコル 「IPv6」に対応*5

IPv6搭載製品の適合性や相互接続性をテストする、全世界共通プログラムである「IPv6 Ready」認定を受けたプロトコルスタックを採用しています。



SCANNER & DADF

カラーキャンの精度と効率を高いレベルで両立

フローズキャン・ゴミ検知も可能な「3S image Reader」*6

原稿を読み取るリーダには、薄さ64mmを実現したコンパクトな「3S image Reader」を採用。DADF*7により、本体の読み取り部を固定して原稿を搬送できるフローズキャン（流し読み）に対応。読み取り部にはゴミ検知機能も備え、快適なワークフローを提供する高性能リーダです。センサには高感度カラーCISモジュール*8を採用し、高精度な色再現と省電力を両立させました。



■ フローズキャンDADF



スキャンのスピードアップに貢献する「リアルタイムACS」

プレスキャンを不要とする「リアルタイムACS」を搭載。原稿読み取りにかかる時間を大幅に短縮します。スキャン後に原稿の種類を瞬時に判断するため、カラーとモノクロが混在する原稿でもスムーズにスキャンが行えます。

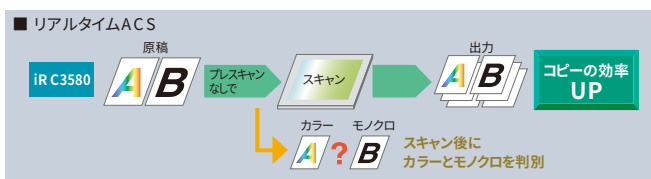
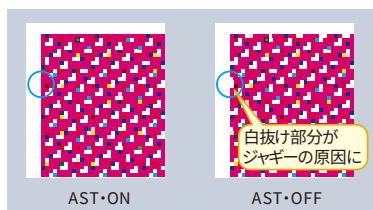


IMAGE CONTROL

ビジネスコミュニケーションを深める、優れたカラー再現性

繊細なディテールまでも鮮やかに再現する「AST（アドバンスド・スムージング・テクノロジー）」

スムージング処理をベタ部のみならず、ハーフトーン部でも行う「AST」を採用することで、色のついた文字や線の再現性が従来より大幅に向上。繊細なディテールまでを再現できる独自の画像処理システムです。



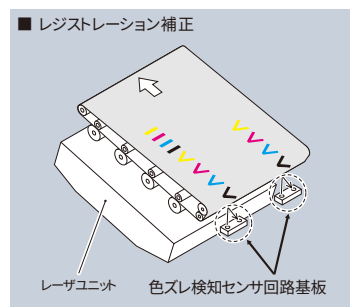
細かな文字や線もクリアに再現する「T-MIC」

キヤノン独自の多値誤差拡散処理「T-MIC」を本体側でサポート。ドキュメント上の文字、写真、グラフといった各要素に適した中間調処理を行い、粒状感、階調性を改善するとともに、モアレやジャギーの少ないプリントを実現します。



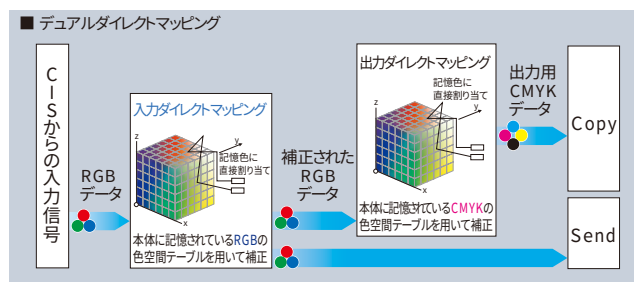
安定した画像生成をサポートする「オートレジストレーション補正」

ドラムや部品の交換や複合機内の温度変動で、出力画像には変化が起こりやすくなります。そこで、転写ベルト上に各色のパターンを形成し、主走査・副走査方向のスレや傾き、倍率変化量を検出。その変化量に応じて自動的にレジストレーション補正を行い、入出力条件に応じた安定した高画質を実現します。



入出力時の色調補正で再現性を高める「デュアルダイレクトマッピング」

色調補正を入力時/出力時の両方で行います。「入力ダイレクトマッピング」機能では、スキャナ部の色差を低減してスキャン画像の色再現性が向上。「出力ダイレクトマッピング」機能では、入力時に補正されたRGB信号などを本体に記憶されているCMYKデータに置き換えることにより、RGBデータの出力に対しても高い色再現性を実現しました。



手軽な操作で色味を安定させる「自動階調補正」

安定した色調再現をサポートする「自動階調補正」。出力したテストパターンをスキャナ部で計測して補正するフル補正モードに加え、高精度濃度センサ「SALT」がトナー濃度の変化を中間転写ベルト上に出力された色パッチで感知し、本体内で補正を実行してくれるクイック補正モードも搭載しました。



USABILITY

使う人のさまざまな視点から、使いやすさと快適さを追求

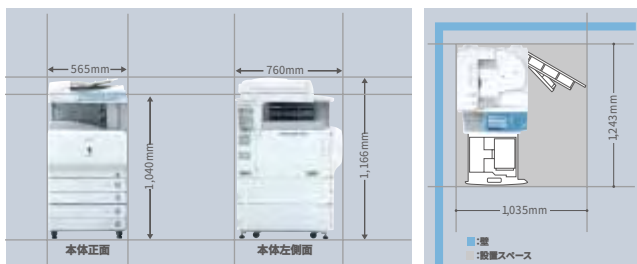
直感的な操作で多彩な機能を使いこなせる 「大型カラー液晶タッチパネル」

「Human Centered Design 人間中心のデザイン」というキャノンのデザイン思想をもとに設計された、快適なインターフェースです。使いやすいパネルの高さ、押しやすい凹型のボタン、視認性の高いボタンレイアウトなど、使う人への配慮を徹底。さらに、従来からのColor imageRUNNER/imageRUNNERと操作感を統一。すでにお使いの方も初めての方も、操作部を左から右に流れるように直感的でわかりやすいオペレーションが行えます。



快適なオフィス空間に貢献する省スペース設計

横幅を抑えたコンパクトボディ、センター排紙などオフィススペースの有効活用を促進する省スペース設計。さらに、「インナー2ウェイレイ・D1」や「フィニッシャー・Z1」といった排紙オプションも本体幅内に装着できるビルドイン設計を採用しています。



■ 本体サイズ

■ 設置スペース

大量出力のニーズにも余裕をもって応える 6Way最大5,650枚(64g/m²紙)の大容量給紙

650枚×2段の給紙カセットと50枚積載のマルチ手差しを標準装備。さらにオプションの2段カセットベディスタル(650枚×2)と3,000枚積載可能なサイドペーパーデッキにより、最大5,650枚の大容量給紙を実現します。給紙カセットにはプッシュボタンを採用し、片手で簡単に開閉可能です。



■ 大容量給紙

ジャムリカバリーも右サイドからのアクセスで簡単処理

万一の紙詰まりの際も、本体右側からのアクセスのみで処理可能*1。コーナーへの設置を可能にすることで、オフィス空間の有効活用をさらに推進します。



■ サイドアクセス

急ぎのジョブを優先して実行できる「優先プリント」

他のジョブをスキップして、急を要するジョブを先行してプリント可能です。本体のシステム状況画面から「コピー」「ボックス」「受信/ファクス」など、どの機能のジョブを優先してプリントするか、ジョブ単位で設定できます。

車イスをお使いの方の操作をサポートする「DADFハンドル」

コピー・スキャン時などに車イスをご使用の方が原稿台の開閉を簡単に行えるように「DADFハンドル」をオプションでご用意しました。座ったまま原稿サイズのガイド表示が見えるようにDADFの形状にも配慮しています。



■ 原稿サイズガイド



■ DADFハンドル

操作をやさしくナビゲートする「音声操作&音声ガイダンス」

オプションの「音声操作キット・A1」または「音声ガイダンスキット・B1」の装着により、コピー、送信/FAX画面における基本機能の読み上げを音声でナビゲート*2。操作はテンキーを用いて行えるので、操作画面が見えにくい方でも簡単に利用できます。また、「音声操作キット・A1」では、ユーザの声を認識しコピーの基本操作をサポートすることも可能です。



■ 音声操作キット

手を汚さずに簡単に交換できる「セットオン小型トナーボトル」

セットオン方式のためトナー交換をスピーディーに行えます。ブラックは約26,000枚*3、シアン・マゼンタ・イエローは各色とも約14,000枚*3の印刷が可能です。



■ トナー交換



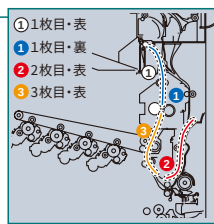
■ トナーボトル(4色)

用紙コスト削減に貢献する 「スタックレス自動両面機構」

分厚くなりがちな会議資料などの用紙枚数を半減し、用紙コストの削減をサポートします。

機能別に排紙先を指定できる 「排紙トレイ設定」

給紙カセットを機能ごとに 使い分けられる「カセットのON/OFF」



■ スタックレス自動両面機構

PAPER HANDLING

目的に合わせて選べる、バリエーション豊かな給排紙オプション

DADF-L1

A3からB6までの原稿サイズに対応。
また、異系列原稿の同時読み取りも実現します。
標準価格 200,000円(税別)

インナー2ウェイトレイ・D1

異なるジョブの振り分けを行い、
出力の混載を防ぎます。
標準価格 10,000円(税別)

給紙カセット

650枚(64g/m²)×2段の給紙カセットです。

2段カセットペディスタル・Y3

各カセットに650枚(64g/m²)、計1,300枚の
給紙が可能。それぞれA3からA5Rの用紙
サイズに対応します。
標準価格 150,000円(税別)

原稿台カバー・タイプH

中折れタイプの原稿圧板です。
標準価格 8,000円(税別)

コピーレイ・J1

「インナー2ウェイトレイ・D1」と
併せて装着することで、
3ウェイ排紙を実現します。
標準価格 6,000円(税別)

手差しトレイ

ハガキ(100×148mm)から
SRA3(320×450mm)と
幅広い用紙サイズに対応。

サイドペーパーデッキ・Z1

オフィスで使用頻度の高いA4サイズの
用紙を一度に3,000枚(64g/m²)
セットすることが可能です。
標準価格 230,000円(税別)

※写真はR C3580Fに、オプションの「2段カセットペディスタル・Y3」、「インナー2ウェイトレイ・D1」、「コピーレイ・J1」、「サイドペーパーデッキ・Z1」を装着したものです。

フィニッシャー



フィニッシャー・Y1

最大2,000枚*4の大量排紙を
実現し、50枚(64g/m²)ステイブル
に対応。コーナーとじ、2カ所とじが
可能です。
標準価格 240,000円(税別)



サドルフィニッシャー・Y2

「フィニッシャー・Y1」の機能に
加え、自動中綴じ製本が可能です。
標準価格 380,000円(税別)



パンチャーユニット・L1

「フィニッシャー・Y1」または「サドル
フィニッシャー・Y2」に装着して、
2穴パンチ機能を拡張します。
標準価格 60,000円(税別)



バッファバスユニット・E2

「フィニッシャー・Y1」、「サドル
フィニッシャー・Y2」を装着する
ためのユニット。
標準価格 30,000円(税別)



フィニッシャー・Z1

本体幅で装着できる省スペース
設計。50枚(64g/m²)ステイブル
に対応し、コーナーとじ、2カ所とじ
が可能です。
標準価格 120,000円(税別)

ペディスタル



iR用ペディスタル Type A

用紙やオプションカセットなどを収容できる専用置台。
標準価格 40,000円(税別)



iR用キャスター Type A

デスクサイドで椅子に座ったまま操作したり、車イスの
高さからパネル操作がしやすいように配慮されています。
標準価格 20,000円(税別)

■ 基本仕様/コピー機能

名称	iR C3580/C3580F	iR C3080/C3080F
形式	デスクトップ	
カラー対応	フルカラー	
読み取り解像度	600dpi×600dpi	
書き込み解像度	9600dpi相当×600dpi (主走査×副走査)	
解像度	256精度	
複写原稿	最大A3サイズまでシート、ブック原稿、立体物(約2kgまで)	
複写サイズ	305mm×457mm、320mm×450mm (SRA3) ^{※1} 、A3、B4、A4、A4R、B5、B5R、A5R、郵便物 ^{※2} 、郵便住所 ^{※3} 、郵便4面 ^{※4} が ^{※5} 、封筒、不定型サイズ(99mm×140mm～320mm×457mm) ^{※4}	
画像穴け幅	光軸:4mm 後端左右2.5mm	
ウォームアップタイム(室温20度)	iR C3580/C3080:30秒以下	iR C3580F/C3080F:38秒以下
ファーストコピータイム	モノクロ 5.9秒 フルカラー 8.9秒 (A43枚、原稿台ガラスにセト、モノクロ3枚は複写モードからファーストコピー選別機能、セトからレイアウト選別機能)	
連続複写速度	A3 モノクロ 15枚 カラー 15枚 モノクロ 15枚 カラー 15枚 B4 モノクロ 17枚 カラー 17枚 モノクロ 17枚 カラー 17枚 A4 モノクロ 35枚 カラー 30枚 モノクロ 30枚 カラー 28枚 B5 モノクロ 35枚 カラー 30枚 モノクロ 30枚 カラー 28枚	
複写倍率	定型 1:1.5～0.5、1.15、1.22、1.41、2.00、4.00、0.87、0.82、0.71、0.61、0.50、0.25	
ズーム	25～400% (1%刻み)	
給紙方式/給紙容量 (64g/m ² 紙)	カセット 650枚×2+650枚×2 (2段カセットベイススタイル ^{※1}) 手差し 50枚 (連続給紙機能) デッキ 300枚 (サイドペーパーデッキ ^{※2}) ^{※3}	
連続複写枚数	999枚	
電源	AC100V 15A 50Hz/60Hz共通	
最大消費電力	1.5KW以下	
大きさ	iR C3580/C3080: 565mm (幅)×760mm (奥行)×791mm (高さ) ^{※1} iR C3580F/C3080F: 565mm (幅)×760mm (奥行)×913mm (高さ) ^{※4}	
質量	iR C3580/C3080:約116kg iR C3580F/C3080F:約125kg	
機械占有寸法 ^{※5}	868mm (幅)×760mm (奥行)	
メモリ容量	RAM 標準:1GB 最大:1.5GB HD 80GB	
付加機能	自動原稿選択、自動ノット、オートタテヨリ回転、予約コピー (10件)、割込みコピー、カラー選択 (カラー/モノクロ自動、フルカラー、単色カラー (6色)、2色 (Bk+6色)、白黒)、画像選択 (文字/写真/地図、印刷写真、印刷紙写真、文字)、濃度調整 (自動、マニュアル)、仕上り (ノット、ステパイン、グレー)、両面、ページ連写、表紙/合紙/章紙、製本、OHP中差し、縮小レイアウト (2in/4in/8in)、移動、コピー、移動、コピー終了通知 ^{※1} 、ネガサイズ選択、連続読み込み、連続画像確認、イメージユニット (ネガサイズ反転イメージプリント/微像エッジ指定)、微像調整 (地色除去/黒写り防止カラーバランス/彩度色相濃度調整)、ワンタッチ調整 (鮮やかに落ち着いた/鮮く重く/ハイコントラスト/口調モノクロ)、チェーンズ、イメージ合成、地紋印刷 ^{※2} 、ページ印刷部数印刷、スタンプ/日付印刷、ジョブ結合、ボックス保存、コール (3つ前まで)、モードメモリ (9個)、お好みキー (シリアル画面/個クインク画面10個) など	

*1 手差しトレイのみ給紙可能。 *2 オプション。 *3 原稿箱ガラスで。 *4 DADで含む。
*5 手差しを最大限伸ばした状態。

■ 自動原稿送り装置の仕様 (iR C3580F/C3080Fに標準装備、iR C3580/C3080はオプション)

名称	DADF-L1
原稿送り装置の種類	自動両面原稿送り装置
原稿サイズ/種類	サイズ A3、B4、A4、A4R、B5、B5R、A5、A5R、B6 原稿坪量 片面原稿:42～128g/m ² 両面原稿:50～128g/m ²
原稿の収容可能枚数	50枚 (80g/m ² 、42g/m ² は10枚まで)
原稿交換速度	28枚/分 (コピー時 カラー/モノクロ共)
電源/最大消費電力	本体より供給約30W
大きさ/質量	565mm (幅)×538mm (奥行)×122mm (高さ)/約8.5kg

■ LPS LX プリント機能の仕様 (iR C3580F/C3080Fに標準装備、iR C3580/C3080はオプション)

名称	LIPS LX プリント&スキャナキート-Q2
形式	内蔵型
プリントサイズ	コピー仕様にする。 ただし、不定型サイズは99mm×140mm～320mm×630mmまで ^{※1}
連続プリント速度	コピー仕様にする
解像度	データ処理 1200dpi×1200dpi ^{※2} 、600dpi×600dpi プリント 9600dpi相当×1200dpi (半速)、9600dpi相当×600dpi
ページ記述言語	LIPS LX
対応プロトコル	TCPIP (LPD-Port9100-WS-IPP-IPPS-SMB-FTP)、IPX/SPX (NDS-Bindery)、AppleTalk (PAP)
対応OS	Windows [®] 2000/XP/Server 2003/Windows Vista [®] 、Mac OS X 10.2.8以降
内蔵フォント	なし
エミュレーション	標準:BMLinkS オプション:TIF/ダイレクトプリント/PDF/ダイレクトプリント ^{※3}
インターフェース	USB2.0 High-Speed、100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠)
画像穴け幅	全周5mm (印字領域:4305mm×620mm) プリンダライにエンタインに増設可能

*1 長尺プリントはサービス担当による設定が必要です。 *2 テキストラインのみ。 *3 タイプAプリント拡張モードに設定時。

■ LIPS V プリント機能の仕様 (オプション)

名称	LIPS V拡張キート-Q2 / LIPS V/PS拡張キート-Q2
形式	内蔵型
プリントサイズ	コピー仕様にする。 ただし、不定型サイズは99mm×140mm～320mm×630mmまで ^{※1}
連続プリント速度	コピー仕様にする
解像度	データ処理 1200dpi×1200dpi ^{※2} 、600dpi×600dpi プリント 9600dpi相当×1200dpi (半速)、9600dpi相当×600dpi
ページ記述言語	LIPS V (LIPS LX、LIPS IV、LIPS III、LIPS II)
対応プロトコル	TCPIP (LPD-Port9100-WS-IPP-IPPS-SMB-FTP)、IPX/SPX (NDS-Bindery)、AppleTalk (PAP)
対応OS	Windows [®] 98/Me/2000/XP/Server 2003/Windows Vista [®] 、Mac OS 9.1以降、Mac OS X 10.2.8以降
内蔵フォント	和文 平成明体 ^{※3} 、平角角ゴシック体WS、丸ゴシック体 欧文 Courier、Swiss、Dutch、Symbol 全4種各13セット その他 パーゴード (EAN、13、CODE39、NW7、JAN、郵便/バーコード、OCRフォント)
エミュレーション	ESC/P、N201、IBM5577、HP-7550B、HP-GL2、BMLinkS
インターフェース	USB2.0 High-Speed、100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠)
画像穴け幅	全周5mm (印字領域:4305mm×620mm) プリンダライにエンタインに増設可能

*1 LIPS LX/ライ(明暗)機、長尺プリントはサービス担当による設定が必要です。 *2 LIPS LX/ライ(明暗)機、テキストラインのみ。

■ PS プリント機能の仕様 (オプション)

名称	LIPS V/PS拡張キート-Q2
形式	内蔵型
プリントサイズ	コピー仕様にする。 ただし、不定型サイズは99mm×140mm～320mm×630mmまで ^{※1}
連続プリント速度	コピー仕様にする
解像度	データ処理 1200dpi×1200dpi ^{※2} 、600dpi×600dpi プリント 9600dpi相当×1200dpi (半速)、9600dpi相当×600dpi
ページ記述言語	PostScript3互換
対応プロトコル	TCPIP (LPD-Port9100-WS-IPP-IPPS-SMB-FTP)、IPX/SPX (NDS-Bindery)、AppleTalk (PAP)
対応OS	Windows [®] 2000/XP/Server 2003/Windows Vista [®] 、Mac OS 9.1以降、Mac OS X 10.2.8以降
内蔵フォント	和文 平成明体 ^{※3} 、平角角ゴシック体WS、平成明体 ^{※4} WT、 欧文 平成角ゴシック体W7、丸ゴシック体Ca-L
エミュレーション	なし
インターフェース	USB2.0 High-Speed、100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠)
画像穴け幅	全周4mm (印字領域:4305mm×622mm) プリンダライにエンタインに増設可能

*1 長尺プリントはサービス担当による設定が必要です。 *2 テキストラインのみ。

■ PS プリントサーバの仕様 (iR C3580/C3080用オプション)

名称	PS プリントサーバユニット-V1 (V1.1)
形式	外付け (本体背面に取り付け)
プリントサイズ	コピー仕様にする。 ただし、不定型サイズは99mm×140mm～310mm×630mm [※]
連続プリント速度	コピー仕様にする
解像度	データ処理 1200dpi×1200dpi (テキストのみ)、600dpi×600dpi プリント 9600dpi相当×1200dpi (半速)、9600dpi相当×600dpi
ページ記述言語	Adobe [®] PostScript [®] 3 [®]
対応プロトコル	TCPIP (LPD-Port9100-IPP-IPPS-SMB-FTP)、IPv6 (LPD)、IPX/SPX (NDS-Bindery)、AppleTalk (PAP)
対応OS	Windows [®] 98SE/Me/2000/XP/Server 2003 (32bit)、UNIX (LPDプリント)、Mac OS 9.2.2以降、Mac OS X 10.2.8以降
内蔵フォント	和文 明体 ^{※1} (リョウシヨミタ・KL)、ゴシック体 (中ゴシックBBB)
エミュレーション	136書体
インターフェース	Ethernet 100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠)
電源/最大消費電力	AC100V 4A 50Hz/60Hz共通約57W
大きさ/質量	322mm (幅)×93mm (奥行)×287mm (高さ)約4.95kg
画像穴け幅	先端後端4mm 左右2.5mm、ただし、A4サイズ以下は全周4mm、SRA3は先端後端4mm 左右7.5mm (印字領域:4301mm×449mm) 長尺プリントの印字領域は4305mm×622mm

* 長尺プリントはサービス担当による設定が必要です。

■ Pullスキャン機能の仕様 (iR C3580F/C3080Fに標準装備、iR C3580/C3080はオプション)

名称	LIPS LX プリント&スキャナキート-Q2
形式	カラーデスクトップ
最大原稿読み取りサイズ	コピー仕様にする
読み取り解像度 (主走査×副走査)	75.150.200.300.400.600dpi (75～600dpiまで1dpi単位の設定可能)
原稿読み取り速度 (A4ヨコ、300dpi)	カラー・モノクロとも44枚/分
インターフェース	100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠)
対応プロトコル	TCPIP
対応OS	Windows [®] 98/Me/2000/XP/Windows Vista [®]
ドライバ	TWAIN準拠
表示解像度	最低640×480ドット以上、推奨800×600ドット以上
画像モード	カラー/モノクロ自動切り、カラー・モノクロ1/2、グレイスケール

*1 長尺プリントはサービス担当による設定が必要です。

■ スーパー-G3FAX機能の仕様 (iR C3580F/C3080Fに1回線ボードが標準装備、2回線ボード及びiR C3580/C3080はオプション)

名称	スーパー-G3 FAXボード-W2 (1回線ボード) マルチポート-G3 FAXボード-J2/J3 (2回線ボード)
適用回線 ^{※1}	一般電話回線、PSTN×1 (マルチポートFAXボードは2回線)、フレッツ [®] 通信網
走査線密度	標準モード: 8dot/mm×3.85ライン/mm ファインモード: 8dot/mm×7.7ライン/mm スーパーファインモード: 8dot/mm×15.4ライン/mm ウルトラファインモード: 16dot/mm×15.4ライン/mm
通信速度	Super G3: 33.6kbps G3:14.4kbps
符号化方式	MH、MR、MMR、JBIG
通信モード	Super G3、G3
送信原稿サイズ	A3 (297mm×420mm)
記録紙サイズ	A3、B4、A4、B5、A5
電送時間	約2.6秒 (A4自社原稿 標準モード ECM (JBIG) 送信時)
ファクスドライバ	インターフェース USB2.0 High-Speed、100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠) 対応プロトコル TCPIP (LPD-Port9100-SMB)、IPX/SPX (NDS-Bindery) 対応OS Windows [®] 98/Me/2000/XP/Server 2003/Windows Vista [®] 、Mac OS X 10.2.8以降

備考 ワンタッチデータ/200件[※]、宛先表:1600件[※]、同報送信:最大256宛先、連番予約:最大64ジョブ、送信機能:回線送信、手動送信、メモ/送信、ダイヤル送信、回線指定、発信元記録、発信人名 (50件)、ジョブ終了通知[※]、FAX番号確認入力、フード、バズアラーム、受信機能:回線受信、両面記録、カセット選択、画像縮小、受信記録、2in1記録、TEL/FAX自動切り換え、手動受信[※]、オンフックリモート受信、掛切/リダイヤル設定など

*1 VoIP (Voice over IP) 回線において、データは/宛先表で伝送されますが、バリエーションにより、FAX送信がエラーになることがあります。詳細は担当セールスにお問い合わせください。 *2 ワンタッチ及び宛先表は、ファイル送信/メール送信での宛先表と共に共通です。 *3 オプション。

■ G4FAX機能の仕様 (オプション)

名称	G4 FAXボード・E1
適用回線	ISDN
走査線密度	標準モード: 200dpi×100dpi (G4)、8dot/mm×3.85ライン/mm (G3) ファインモード: 200dpi×200dpi (G4)、8dot/mm×7.7ライン/mm (G3) スーパーファインモード: 8dot/mm×15.4ライン/mm (G3) ウルトラファインモード: 400dpi×400dpi (G4)、16dot/mm×15.4ライン/mm (G3)
通信速度	G4:64kbps Super G3: 33.6kbps G3:14.4kbps
符号化方式	MH、MR、MMR、JBIG
通信モード	G4、Super G3、G3
送信原稿サイズ	A3 (297mm×420mm)
記録紙サイズ	A3、B4、A4、B5、A5
電送時間	約1.8秒 (A4自社原稿 標準モード JBIG 送信時)
ファクスドライバ	インターフェース USB2.0 High-Speed、100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠) 対応プロトコル TCPIP (LPD-Port9100-SMB)、IPX/SPX (NDS-Bindery) 対応OS Windows [®] 98/Me/2000/XP/Server 2003/Windows Vista [®] 、Mac OS X 10.2.8以降

備考 ワンタッチデータ/200件[※]、宛先表:1600件[※]、同報送信:最大256宛先、連番予約:最大64ジョブ、送信機能:回線送信、メモ/送信、ダイヤル送信、回線指定、発信元記録、発信人名 (50件)、ジョブ終了通知[※]、FAX番号確認入力、フード、バズアラーム、受信機能:回線受信、両面記録、カセット選択、画像縮小、受信記録、2in1記録、掛切/リダイヤル設定など

*1 ワンタッチ及び宛先表は、ファイル送信/メール送信での宛先表と共に共通です。 *2 オプション。

■ プッシュスキャン機能の仕様 (オプション)

名称	SendBatchキート-N1
形式	クラスレスキャナ
最大原稿読み取りサイズ	コピー仕様にする
読み取り解像度 (主走査×副走査)	100×100dpi、150×150dpi、200×100dpi、200×200dpi、200×400dpi、300×300dpi、400×400dpi、600×600dpi
原稿読み取り速度 (A4ヨコ、300dpi)	カラー・モノクロとも44枚/分 (DADF利用時)
インターフェース	100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠)
対応プロトコル	SMB (TCPIP)、FTP (TCPIP)、SMTP (TCPIP) ^{※1} 、NCP (IPX)、WebDAV ^{※2}
対応OS	Windows [®] 98/Me/XP/2000/Professional (SP4以降)、2000/Server (SP4以降)、Server 2003 (SP1以降)/Windows Vista [®] 、Samba 2.2.8.0 (Mac OS 10.4.x、RedHat Linux 9.0)
FTP	Microsoft Internet Information Server Version 5.0.5.16.0、Mac OS 10.4.x、RedHat Linux 9.0、日本版Solaris Version 2.6以降
WebDAV	Microsoft Internet Information Server Version 5.0.5.16.0、Apache2 (Mac OS 10.4.x、RedHat Linux 9.0、日本版Solaris Version 10)以降
SMTP	Microsoft Exchange Server 2000 (SP3)、Windows [®] Server 2003 (SMTP Service)、Sendmail 8.12.8、Lotus Domino R6.5
NCP	Novell NetWare 5.1 J 6.0 J 6.5 J
出力フォーマット	シングルページ TIFF (MMR)/JPEG/PDF マルチページ TIFF (MMR)/PDF
画像モード	文字、文字写真、写真
付加機能	高圧線PDF生成機能、アットラフPDF生成機能、暗号化PDF生成機能 ^{※1} 、サーチャルPDF生成機能 (OCR) ^{※1} 、機器署名PDF生成機能 ^{※1} 、ユーザ署名PDF生成機能 ^{※1} 、タイムスタンプPDF生成機能 ^{※1} など

*1 SMTP認証及び、SMTP送信時の暗号化 (SSL) 通信に対応しています。 *2 暗号化 (SSL) 通信に対応しています。 *3 オプション。

■ インターネットFAX送信、インターネットFAX受信機能 (オプション)

名称	SendBatchキート-N1
通信プロトコル	インターネットFAX SMTP ^{※1} (送信) POP3 ^{※2} (受信) インターネットFAX SMTP ^{※1} (送信)
通信モード	Simpleモード、Fullモード (ITU-T J.37及びV.NET FAX機能、カラー対応)
通信可能用紙サイズ	A3、B4、A4 (A3、B4は相手先設定により可能)
解像度	モノクロ 200×100dpi、200×200dpi、200×400dpi ^{※3} 300×300dpi ^{※3} 、400×400dpi ^{※3} 、600×600dpi ^{※3} カラー 100×100dpi ^{※3} 、200×200dpi ^{※3} 、300×300dpi ^{※3} 、400×400dpi ^{※3} 、600×600dpi ^{※3}
対応メールサーバ	Microsoft [®] Exchange Server 2000 (SP3)、Windows [®] Server 2003 (SMTP Service)、Sendmail 8.12.8、Lotus Domino R6.5

*1 SMTP認証及び、SMTP送信時の暗号化 (SSL) 通信に対応しています。 *2 APOP/POP before SMTP 及び、POP受信時の暗号化 (SSL) 通信に対応しています。 *3 相手先設定 (受信機能の能力設定) により可能。

●製品の改良のため予告なくデザイン・仕様の変更を行うことがあります。記載の内容は2008年2月現在のものです。 ●記載の価格には感光体、消耗品類の価格及び消費税は含まれておりません。本体ならびに関連する消耗品、サービス役務などにつきましては、別途消費税を申し受けますので御了承願います。 ●別途保守サービスが必要ですので、料金方式、用紙などの価格の詳細については担当セールスにお問い合わせください。 ●保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後7年です。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要部品です。)

●Microsoft、Windows、Windows Vistaは米国マイクロソフト社の米国及び、その他の国における登録商標です。 ●Macintosh、Mac、AppleTalkは米国アップル社の商標です。 ●Adobe、PostScript、PostScript 3及びPostScript 3は、米国Adobe Systems社の商標です。 ●IPX/SPXは米国Novell Inc.の米国における商標です。 ●Canon、Canonロゴ、imageRUNNER、Satera、NetSpot、imageWAREはキヤノン株式会社の登録商標です。 ●BMLinkは、社団法人日本電子機械情報システム産業協会 (JBMA) の商標です。 ●本カタログに記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。 ●本カタログ内のコピーサンプルは実際のプリントアウトとは異なります。 ●本カタログ内の画面は、ハムコミ合成です。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

Home Page
キヤノン カラーイメージランナー ホームページ
canon.jp/color-ir

キヤノンお客様相談センター
カラー複合機 (Color iR) **050-555-90051**

受付時間 (平日) 9:00～12:00 / 13:00～17:00 (土・日・祝日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます。)
※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9319をご利用ください。 ※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STORE

安全にお使いいただくために ●ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。 ●表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●お求めは信用のある当社で

●法律により、このコピーを所有するだけでなく、転売されるものがありますのでご注意ください。
① 国内外で流通する紙幣・貨幣・政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。
② 未使用の郵便切手・郵便入付。
③ 政府発行の印紙類の一切は禁止されています。
●著作権の目的となっている書籍、音楽・映画・録音・録画・映画・写真などの著作物は個人内に、また業務内その他これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外には許していません。
●本製品は、特定の管理責任者を設けて不正コピーが行われないように運営管理してください。

OFFICIAL SPONSOR
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

●お求めは信用のある当社で

●ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。 ●表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●法律により、このコピーを所有するだけでなく、転売されるものがありますのでご注意ください。
① 国内外で流通する紙幣・貨幣・政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。
② 未使用の郵便切手・郵便入付。
③ 政府発行の印紙類の一切は禁止されています。
●著作権の目的となっている書籍、音楽・映画・録音・録画・映画・写真などの著作物は個人内に、また業務内その他これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外には許していません。
●本製品は、特定の管理責任者を設けて不正コピーが行われないように運営管理してください。

OFFICIAL SPONSOR
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

●お求めは信用のある当社で

●ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。 ●表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●法律により、このコピーを所有するだけでなく、転売されるものがありますのでご注意ください。
① 国内外で流通する紙幣・貨幣・政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。
② 未使用の郵便切手・郵便入付。
③ 政府発行の印紙類の一切は禁止されています。
●著作権の目的となっている書籍、音楽・映画・録音・録画・映画・写真などの著作物は個人内に、また業務内その他これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外には許していません。
●本製品は、特定の管理責任者を設けて不正コピーが行われないように運営管理してください。

OFFICIAL SPONSOR
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

●お求めは信用のある当社で

●ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。 ●表示された正しい電源・電圧でお使いください。

●法律により、このコピーを所有するだけでなく、転売されるものがありますのでご注意ください。
① 国内外で流通する紙幣・貨幣・政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。
② 未使用の郵便切手・郵便入付。
③ 政府発行の印紙類の一切は禁止されています。
●著作権の目的となっている書籍、音楽・映画・録音・録画・映画・写真などの著作物は個人内に、また業務内その他これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外には許していません。
●本製品は、特定の管理責任者を設けて不正コピーが行われないように運営管理してください。

OFFICIAL SPONSOR
キヤノンマーケティングジャパン株式会社